

モクレポ



○北海道地区FMセンター／
株式会社 竹中工務店(北海道)／西條産業株式会社(北海道)／ようてい森林組合(北海道)／
株式会社ハルキ(北海道)／協同組合オホーツクウッドピア(北海道)
※ウッド・デザイン賞2023最優秀賞(国土交通大臣賞)

令和6年9月
No.36

特集

- 令和7年度林野庁予算概算要求の概要
- 令和7年度林野庁税制改正要望事項の概要
- (株)セブン-イレブン・ジャパン×農林水産省
建築物木材利用促進協定を締結
- 2024年木材利用促進月間の取組
- 「森林×ACTチャレンジ2024」受賞者決定
- 国連食糧農業機関（FAO）第27回林業委員会

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

CONTENTS 令和6年9月号

特集

- 1 令和7年度林野庁予算概算要求の概要 ……1
- 2 令和7年度林野庁税制改正要望事項の概要 ……2
- 3 (株)セブン-イレブン・ジャパン×農林水産省 建築物木材利用促進協定を締結 ……4
- 4 2024年木材利用促進月間の取組 ……5
- 5 「森林×ACTチャレンジ2024」受賞者決定 ……6
- 6 国連食糧農業機関（FAO）第27回林業委員会 ……7

01 基礎的指標

- 1 新設住宅着工戸数 ……8
- 2 新設住宅着工床面積 <参考>非居住用建築物着工床面積 ……9
- 3 木材産業の業況 ……11
- 4 USドル及びユーロ為替相場 ……12
- 5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃 ……13
- 6 中国の木材輸入量の動向 ……14

02 木材価格情報

- 1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格 ……15
- 2 木材価格（農林水産統計） ……17

03 木材需給情報

- 1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……26
- 2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……27
- 3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……28
- 4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高 ……29
- 5 素材生産量 ……30
- 6 木材生産の産出額 ……31

04 林産物輸出入情報

- 1 林産物輸出額 ……32
- 2 木材輸出額 ……33
- 3 木材輸入額 ……34
- 4 木材輸入量 ……35
- 5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価 ……41

05 特用林産情報

- 1 特用林産物の国内生産量 ……42
- 2 特用林産物の産出額 ……43
- 3 特用林産物の輸出入量 ……44
- 4 特用林産物の輸出額 ……45
- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量 ……48
- 6 きのご類の卸売量・価格 ……49

06 セミナー・イベント情報

- 9月中旬以降の開催情報 ……50

お知らせ

- 令和6年度花粉の少ない森林づくりコンクールに係る募集の実施 ……52
- 独立行政法人農林業信用基金からのお知らせ ……53
- ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内 ……54
- 令和6年4月から相続登記の申請が義務化されます ……55
- みどり認定を受けてみませんか？ ……57

- 農林水産省は、2024年8月30日に令和7年度予算の概算要求を財務省に提出。
- 林野庁関係予算の概算要求総額は3,478億円（令和6年度当初予算額比115.8%）。このうち公共事業費は2,335億円（同117.8%）、非公共事業費は1,143億円（同112.0%）。
- 令和7年度の重点事項は下表のとおり。

■ 令和7年度 林野庁関係予算概算要求(総括表)

区分	令和6年度 当初予算額 (百万円)	令和7年度 概算要求額 (百万円)	対前年度比 (%)
公共事業費	198,182	233,474	117.8
一般公共事業費	187,721	223,013	118.8
治山事業費	62,351	74,073	118.8
森林整備事業費	125,370	148,940	118.8
災害復旧等事業費	10,461	10,461	100.0
非公共事業費	102,075	114,357	112.0
合計	300,257	347,831	115.8

注1：上記のほか、農山漁村地域整備交付金の中で、林野関係事業を措置している。

2：金額は、関係ベース。

3：計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

※「食料安全保障強化政策大綱」を踏まえた食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費、「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費については、予算編成過程で検討。

■ 令和7年度 林野庁関係予算概算要求の重点事項

<p>①森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策 【15,606(14,398)百万円】</p> <p>カーボンニュートラルの実現に向け、森林の循環利用を促進する観点から、川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進。</p> <p>ア 森林の集約化モデル地域実証事業</p> <p>イ 林業・木材産業循環成長対策</p> <p>ウ 林業デジタル・イノベーション総合対策</p> <p>エ 建築用木材供給・利用強化対策</p> <p>オ 木材需要の創出・輸出力強化対策</p> <p>カ 森林・林業担い手育成総合対策</p> <p>キ 林業・木材産業金融対策</p> <p>ク 森林・山村地域活性化振興対策</p>	<p>③森林整備事業＜公共＞ 【148,940(125,370)百万円】</p> <p>森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けた間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等の推進に加え、花粉発生源対策としてスギ人工林の伐採・植替え、路網整備等を推進。</p>
<p>②花粉症解決に向けた総合対策 【3,512(－)百万円】</p> <p>花粉症発生源となるスギ人工林を約2割減少させることを目指し、花粉が多いシーズンでも現在の平均並みの花粉量となるよう、花粉症対策初期集中パッケージに掲げられた取組を実施。</p> <p>ア スギ人工林の伐採・植替え等の加速化</p> <p>イ スギ材需要の拡大</p> <p>ウ 花粉の少ない苗木の生産拡大</p> <p>エ 林業の生産性向上及び労働力の確保</p> <p>オ スギ花粉飛散量の予測・スギ花粉の飛散防止</p>	<p>④治山事業＜公共＞ 【74,073(62,351)百万円】</p> <p>豪雨・地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、令和6年能登半島地震で得られた教訓等を踏まえた避難路を保全する治山対策の強化など、国土強靱化に向けた取組を推進。</p>
	<p>⑤農山漁村地域整備交付金＜公共＞ 【90,474(76,999)百万円】</p> <p>地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策に必要な交付金を交付。</p> <p>鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進 【109(109)百万円】</p> <p>シカのねぐらや隠れ場となっている森林において、関連事業と連携した捕獲を推進するため、林業関係者等が行う、シカ捕獲ポイントの特定調査など、効率的な捕獲に必要な取組を実施、支援するとともに、国有林野における国土保全のための広域的なシカ捕獲を実施します。</p>

注1：④農山漁村地域整備交付金＜公共＞の予算概算要求額は、農林水産省全体の概算要求額。

2：各項目の（ ）内は、令和6年度当初予算額。

令和7年度予算概算要求の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/ri/nsei/yosankesan/R7gai-san.html>



特集-2 令和7年度林野庁税制改正要望事項の概要

- 農林水産省は、2024年8月30日に令和7年度税制改正要望を財務省、総務省に提出。このうち、林野庁要望事項は8件。

■ 令和7年度 林野庁税制改正要望事項

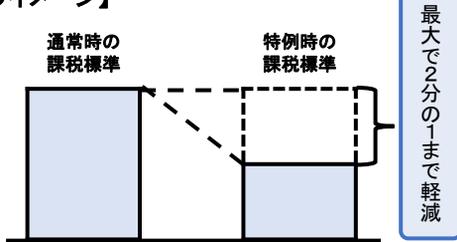
①農業協同組合等が一定の資金の貸付けを受けて取得した共同利用施設に係る課税標準の特例措置（取得価格のうち貸付金相当分を控除、上限1/2）の2年延長【不動産取得税】

【制度の概要】

森林組合、森林組合連合会、生産森林組合、木材に関する事業を行う協同組合等が、日本政策金融公庫資金（沖縄県においては沖縄振興開発金融公庫資金）等の貸付けを受けて取得した共同利用施設（木材加工施設等）については、不動産取得税の課税標準※の算定において、取得価額に対する貸付額の割合（最大で1/2）を価格から控除。

- ※ 課税標準の計算式（参考：課税標準×税率（4%）=税額）
課税標準=価格-価格×（貸付額÷取得価額）※
- ※ 下線部については1/2が上限

【制度のイメージ】



【要望の内容】

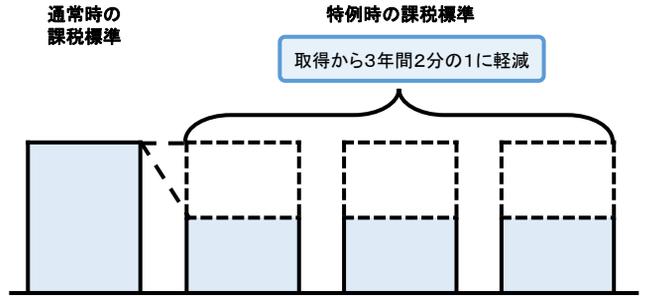
現行の適用期限(2025年3月31日まで)を2年間延長(2027年3月31日まで)

②農業協同組合等が一定の資金の貸付けを受けて取得した共同利用機械等に係る課税標準の特例措置（3年間、1/2）の2年延長【固定資産税】

【制度の概要】

森林組合、森林組合連合会、中小企業等協同組合、協業組合等が、日本政策金融公庫資金（沖縄県においては沖縄振興開発金融公庫資金）、林業・木材産業改善資金等の交付または貸付けを受けて、取得した共同利用に供する機械（高性能林業機械、原木自動選別機等）及び装置については、固定資産税の課税標準を、取得から3年間は取得価格の1/2に軽減

【制度のイメージ】



【要望の内容】

現行の適用期限(2025年3月31日まで)を2年間延長(2027年3月31日まで)

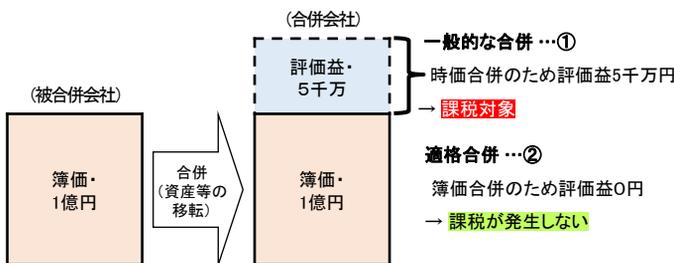
③農業協同組合等の合併に係る課税の特例措置の本則化等【法人税】

【制度の概要】

一般的に、合併が行われる場合、被合併会社等の資産等を時価評価して引き継ぎ、その評価益が課税対象となるが、合併により移転する資産の経済実態に実質の変更がないと判定される合併（共同事業合併等）は、「適格合併」として時価評価が不要（資産等を簿価で引き継ぎ、評価益（課税）が発生しない）となる。その上で、森林組合同士等の合併※においては適格合併として満たすべき原則要件の一部が緩和される。

- ※非出資の組合同士が合併をする場合には適用対象外

【適格合併のイメージ】



【要望の内容】

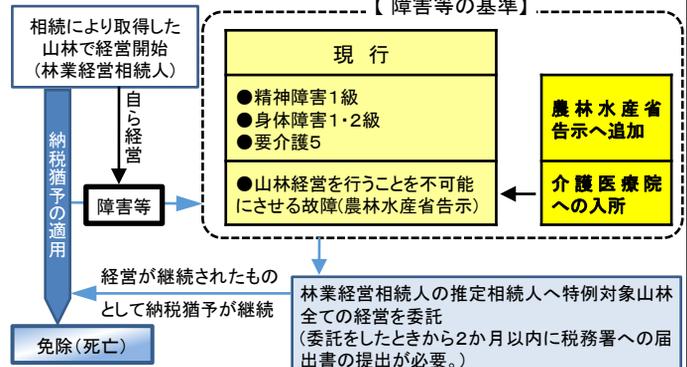
農業協同組合等が行う合併その他の組織再編成が適格組織再編成と認められる場合の要件について法人税法本則上で措置等。

④農地等を贈与した場合の贈与税の納税猶予等における営農困難時貸付け等の拡充【相続税※・贈与税、不動産取得税】※林野関係は相続税

【制度の概要】

山林相続税の納税猶予制度は、林業経営相続人が、納税猶予の適用対象山林について自ら山林の経営を行うことが前提。しかし、その経営継続を行うことを不可能にさせる一定の事由が生じた場合に、その山林経営をその相続人の推定相続人に対して、経営委託を行った上で、税務署へ届出をした場合には経営が継続されているものとして納税猶予が継続するもの。（経営困難時委託特例）

【制度のイメージ】



【要望の内容】

経営困難時委託特例の対象となる事由に、介護医療院への入所を追加

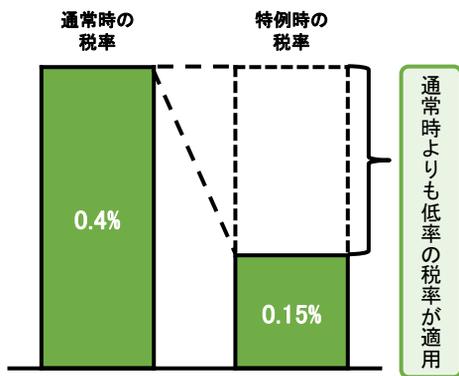
⑤農業信用基金協会等が受ける抵当権の設定登記等の税率の軽減措置(0.4%→0.15%)の2年延長【登録免許税】

【制度の概要】

(独)農林漁業信用基金(以下「信用基金」)等の保証を受けるために、不動産担保に係る抵当権の設定登記※を行う林業者等にとっては、登録免許税の税率を通常の0.4%ではなく0.15%を適用。

※ 信用基金の保証を受けるための抵当権の設定であっても、金融機関を抵当権者とする登記、代位弁済があった場合に信用基金へ抵当権を移転する場合の登記は、特例の対象外。

【制度のイメージ】



【要望の内容】

現行の適用期限(2025年3月31日まで)を2年間延長(2027年3月31日まで)

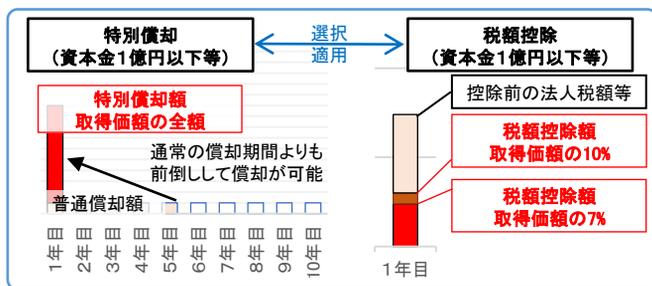
⑥中小企業者等が特定経営力向上設備等を取得した場合の特別償却又は法人税額等の特別控除(10%、資本金3千万円超の法人は7%)【中小企業経営強化税制】の拡充及び2年延長
【所得税・法人税】(経産省等4省共管)

【制度の概要】

青色申告書を提出する中小事業者、中小企業者等※1が、中小企業等経営強化法の認定を受けた経営力向上計画に基づき一定の設備※2を新規取得等して指定事業の用に供した場合、特別償却(即時償却)又は取得価額の10%(資本金3000万円超1億円以下の法人は7%)の税額控除を選択適用※3。

※1: 森林組合、森林組合連合会等は対象外。
 ※2: 設備の種類や取得価額等の要件あり。(詳細については下記中企庁HP参照)
https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/kyoka_zeisei.html
 ※3: 本特例を適用した設備(資産)に対して他の租税特別措置の重複適用は不可。

【制度のイメージ】



【要望の内容】

現行の適用期限(2025年3月31日まで)を2年間延長(2027年3月31日まで)、上乗せ措置の創設等。

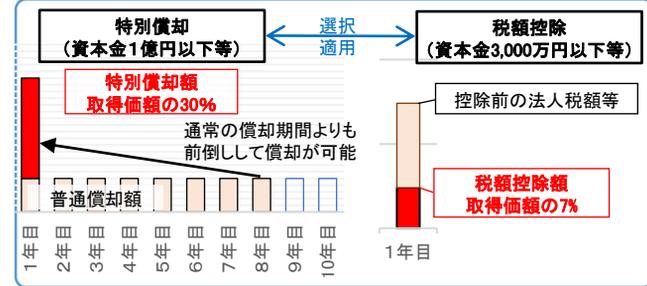
⑦中小企業者等が機械等を取得した場合の特別償却(30%)又は法人税額等の特別控除(7%)【中小企業投資促進税制】の2年延長
【所得税・法人税】(経産省等4省共管)

【制度の概要】

青色申告書を提出する中小事業者、中小企業者等※1が、機械装置等の対象設備※2を新規取得等して指定事業の用に供した場合、取得価額の30%の特別償却又は7%(資本金3000万円以下の法人又は中小事業者)の税額控除が選択適用※3。

※1: 森林組合、森林組合連合会等を含む。
 ※2: 設備の種類や取得価額等の要件あり。(詳細については下記中企庁HP参照)
<https://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/zeisei/tyuusyoukigyoutousisokusinzeisei.html>
 ※3: 本特例を適用した設備(資産)に対して他の租税特別措置の重複適用は不可。

【制度のイメージ】



【要望の内容】

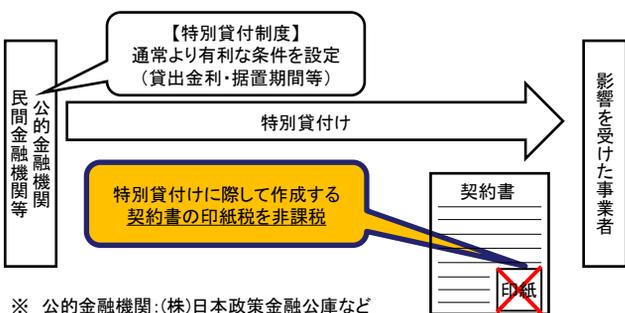
現行の適用期限(2025年3月31日まで)を2年間延長(2027年3月31日まで)

⑧新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者に対して行う特別貸付けに係る消費貸借に関する契約書の非課税措置の延長
【印紙税】(財務省等5省庁共管)

【制度の概要】

公的金融機関や民間金融機関等が、新型コロナウイルス感染症等によりその経営に影響を受けた事業者に対して行う特別な貸付けに係る契約書については、印紙税を非課税。

【制度のイメージ】



※ 公的金融機関:(株)日本政策金融公庫など
 民間金融機関: 銀行、信用金庫、農業協同組合など
 その他「等」: 地方公共団体など

【要望の内容】

現行の適用期限(2025年3月31日まで)を延長

令和7年度税制改正要望事項の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/ki-kaku/ki-nyu/index.html#zeisei>



(株)セブン-イレブン・ジャパン × 農林水産省 建築物木材利用促進協定を締結

- ・ 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- ・ 農林水産省は、2024年8月20日に、農林水産省として20件目（国として21件目）となる協定を(株)セブン-イレブン・ジャパンと締結。
- ・ 協定締結後の8月29日、(株)セブン-イレブン・ジャパンは、木造店舗のフラグシップと位置付ける「セブン-イレブン福岡ももち店」をオープン。

■ (株)セブン-イレブン・ジャパンとの協定の概要

協定名：セブン-イレブン店舗建設における建築物木材利用促進協定

協定期間：2024年8月20日～2029年2月28日

対象区域：全国

(株)セブン-イレブン・ジャパンの主な取組：

- ・ 新たに出店する店舗などにおいて、持続可能な資源である木材(地域材)を積極的に活用した木造化・木質化を推進し、5年間で約1,375m³(25店舗/年×11m³/店×5年間)の地域材の利用を目指す



【8月20日協定締結お披露目式の様子】

左は(株)セブン-イレブン・ジャパン永松代表取締役社長
右は坂本農林水産大臣

■ 木造店舗「セブン-イレブン福岡ももち店」の概要

8月29日、(株)セブン-イレブン・ジャパンは、協定締結後初の木造店舗「セブン-イレブン福岡ももち店」をオープンしました。

店舗の概要

- ・ 建物の躯体、内外装に福岡市産木材を主とした国産木材を活用した木造店舗
- ・ 使用した国産木材は、地元の森林組合や流通事業者と連携し調達
- ・ 従来の標準工法(軽量鉄骨工法)と比較し、店舗の建築および解体などにおけるCO₂排出量の削減効果は約15%を見込んでいる



【8月28日のオープンセレモニーの様子】

①建築物木材利用促進協定制度の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/ki dukai /mokuri_kyoutei /index.html

②これまで国が締結した協定の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/ki dukai /mokuri_kyoutei /zi sseki .html



①

②

- 林野庁では、2024年10月の「木材利用促進月間（※1）」において、木材利用の意義等の理解を促進する「木づかい運動」を展開し、イベントや情報発信等の取組を集中的に実施予定。
- 関係省庁、地方公共団体や、関係団体や民間企業等も様々なイベント等を行う予定であり、「ウッド・チェンジ（※2）」を合言葉に、木の良さや木材利用の意義に対する関心と理解を促す様々な取組を展開。

※1:2021年10月に施行された「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」において規定

※2:身近なものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなどの木材の利用を通じ、持続可能な社会にチェンジする行動



ウッド・チェンジ
ロゴマーク

第7回ウッド・チェンジ協議会本会合の開催

【概要】

2021年9月に林野庁が立ち上げた川下から川上までの関係者が広く参画する官民協議会。民間建築物等における木材利用にあたっての課題や解決方法の検討、民間建築物等における木材利用の先進的な取組等の発信など、木材が利用しやすい環境づくりに取り組む。

日時：2024年9月25日(水)
場所：農林水産省 7階講堂
事務局：林野庁木材利用課

※会議終了後、協議会会員の「ウッド・チェンジに向けた取組」、「木材利用促進月間等」を実施するイベント」を公表予定



第5回ウッド・チェンジ協議会本会合
(令和5年10月2日)

令和6年度木材利用推進コンクール表彰式

【概要】

木材利用の促進につながる優れた木造施設等に対し、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞等の授与を行うとともに、森林を支える人の輪と木材利用のつながりに関する記念講演を予定。

日時：2024年10月25日(金)
場所：木材会館(東京都江東区)
主催：木材利用推進中央協議会

※旧木材利用優良施設等コンクール



令和5年度 内閣総理大臣賞
「岡山大学共育共創 commons(OUC: オークス)」
(岡山県)

木づかいシンポジウム2024の開催

【概要】

カーボンニュートラルの実現に貢献するために、地域材の利用意義を再確認し、木材活用による炭素貯蔵量の計算方法等について発信することで、企業の地域材利用を後押しするというコンセプトの下、木材利用の評価の紹介や施主、建築事業者の取組や木材供給事業者等の事例紹介を行うシンポジウムを開催。

日時：2024年10月22日(火)
場所：農林水産省 7階講堂
事務局：林野庁木材利用課



木づかいシンポジウム2023
(令和5年10月23日)

ウッドデザイン賞2024入賞作品の発表

【概要】

木の良さや価値をデザインの手で再構築することを目的として、優れた建築物・空間や製品・活動や仕組み、研究等を募集して、消費者目線で評価・表彰する顕彰制度である「ウッドデザイン賞」の入賞作品を発表。

日時：2024年10月9日(水)
主催：一般社団法人
日本ウッドデザイン協会

※上位賞(農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、国際博覧会担当大臣賞等)は、11月上旬に発表予定。



ウッドデザイン賞2023 最優秀賞
「林業×福祉連携プロジェクト「森tebacco」

木材利用促進本部構成員の各省の関係イベントや地方公共団体のイベントはこちらから。

<https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/riyou/ki dukai/honbu.html>



- 林野庁は、森林づくり活動や森林由来J-クレジットの活用を通じて、カーボンニュートラルの実現、生物多様性保全等に貢献する企業等の取組を顕彰する「森林×ACTチャレンジ2024」を実施。
- 全国から50件（森林づくり部門43件、J-クレジット部門7件）の応募があり、グランプリ1件と優秀賞11件の受賞者を決定し、2024年9月5日に公表。
- 表彰式は2024年10月9日に開催予定。

グランプリ(農林水産大臣賞)

特定非営利活動法人ちば森づくりの会



写真: 森林整備の取組に加え、会員による地域住民を対象とした間伐材を活用したイベントなども実施。

- 森林ボランティア団体として、地元の行政や森林組合と連携し、地域住民交流の場となる里山林や所有者だけでは管理できない民有林を活動の対象として施業計画策定のもと森林整備を継続的に実施。
- 間伐材を有効活用した木工品のイベント出展やログテーブルの公共施設への寄贈等による資源の循環、整備したフィールドでの地域住民を対象とした植樹や自然観察会の開催、林内環境改善による生物多様性の改善等、継続的な森林整備を通じ地域振興に広く貢献。

※今年度のグランプリは、森林づくり部門から選定。

優秀賞(林野庁長官賞)

森林づくり部門

受賞者名

(株)大林組

鹿島建設(株)

サンデン(株)

サントリーホールディングス(株)

四国苗販売(株)

生活協同組合コープしが

(株)ツムラ

野村不動産ホールディングス(株)

J-クレジット部門

受賞者名

(株)滋賀銀行／金勝生産森林組合

ダンロップフェニックストーナメント大会事務局／宮崎県
／(株)ExRoad

ヤベホーム(株)／対馬市(長崎県)



グリーンパートナー2024

- 林野庁では、「森林×ACTチャレンジ2024」の応募者を、森林整備への支援等を通じてカーボンニュートラルの実現や生物多様性保全に貢献する「グリーンパートナー2024」とし、応募者名およびCO₂吸収量等を公表。
- 応募者は左記の「グリーンパートナー2024マーク」を森林整備に係る取組のPRに利用可能。

「森林×ACTチャレンジ2024」の結果の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/240905.html>



- 2024年7月22日～26日にイタリア（ローマ）において、FAO第27回林業委員会が開催。
- 日本からは、林野庁海外林業協力室の担当者が出席し、各議題において意見表明するとともに、木材利用促進や林業分野でのイノベーションなど我が国の取組を紹介。

■ FAO林業委員会(COFO)とは

- 国連食糧農業機関（FAO）が2年に1度開催する会議で、加盟国等が森林・林業に関する世界的な諸課題及びそれらに対するFAOの取組等について議論。
- フォレスト・ウィーク（World Forest Week : WFW）が併催され、「イノベーションを通じた森林による解決策の加速」をテーマに様々なサイドイベントが実施。
- WFWのプレイベントとして、「Wood for GLOBE : カーボンニュートラル及び強靱化を先導する」をテーマに、持続的な木材利用に関するハイレベル政策対話が開催。

■ COFO27の概要

- 加盟国125 か国のうち108 か国（10大臣、6 副大臣を含む）とオブザーバー（7 国連機関、13 国際機関、10 非政府組織）が参加。
- 本会合に合わせて公表された「世界森林白書2024」のテーマに沿って、森林分野のイノベーション、森林と農業のつながり、林業のバイオエコノミーへの貢献、FAO林業ロードマップ等について議論。
- 日本からは、持続可能な森林経営と木材利用の重要性を述べるとともに、国内の林業セクターのイノベーションの状況やFAOを通じた世界の森林減少抑止の取組等を紹介。また、カーボンニュートラルと持続可能な社会の実現のために持続可能な木材利用を促進すること、森林ベースのバイオエコノミーの可能性などについて発言。
- 本会合の成果として、議論の内容及びFAOや加盟国への勧告事項を取りまとめた報告書が最終日に採択。これに沿って、今後のFAOの森林・林業の活動が実施される。



Günther Walkner COFO27議長(中央)

■ 関連イベントにおける日本の取組

- ハイレベル政策対話「Wood for GLOBE」において、小坂次長からビデオメッセージにて建築物における木材利用の促進の取組を紹介するとともに、「持続可能な森林経営と森林資源の循環利用の重要性」を発信。
- フォレスト・ウィークでは、「モンリオール・プロセス（MP）統合報告書2023」及び「持続可能な農業サプライチェーンと資金支援による森林減少抑止のための革新的解決策」のサイドイベントを開催。人工林資源の循環利用の重要性の発信、「森林の生物多様性を高めるための林業経営指針」の紹介、日本がFAOと連携して実施している世界の森林減少抑止のためのプロジェクトの成果の報告等を実施。



ハイレベル政策対話(ビデオメッセージ)



MP統合報告書2023(サイドイベント)



当庁抛出プロジェクト成果報告の様子

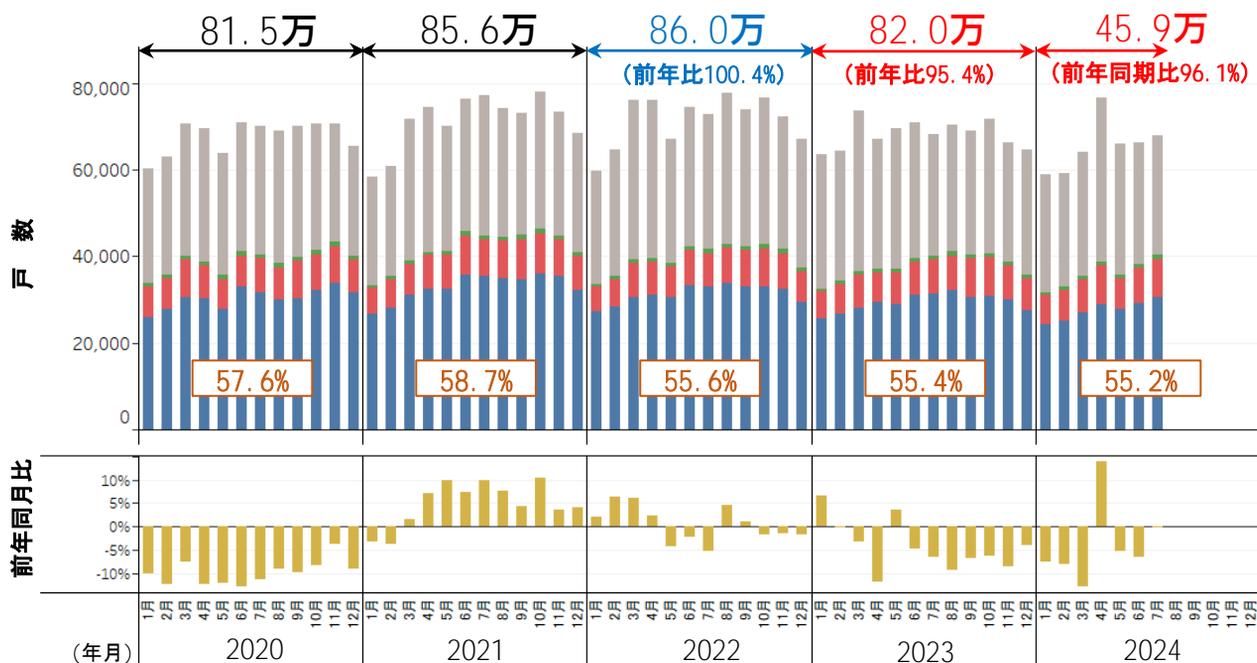
FAO林業委員会（COFO）の詳細は、次のURLをご覧ください。

https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/kai_gai/i_index.html#h_178920962441674526413849



基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

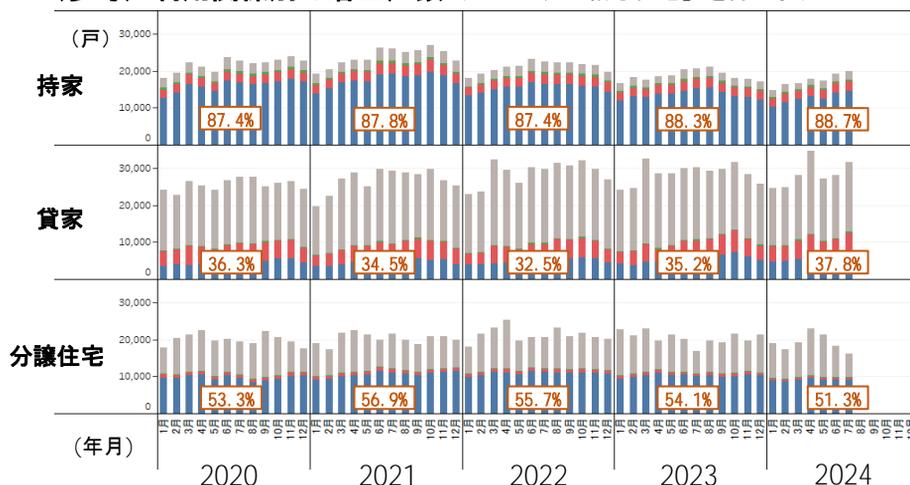
- 2023年の新設住宅着工戸数は、82.0万戸（前年比95.4%）、このうち木造住宅は、45.4万戸（同95.1%）
- 2024年1～7月の新設住宅着工戸数は、45.9万戸（前年同期比96.1%）、このうち木造住宅は、25.4万戸（同98.4%）。



(単位：戸)

構造別の着工戸数	2024年 1～7月	2023年 同期	2023年 同期比	2022年 同期	2022年 同期比
合計	459,103	477,700	96.1%	491,583	93.4%
■非木造	205,540	219,926	93.5%	220,993	93.0%
木造	253,563	257,774	98.4%	270,590	93.7%
■木造プレハブ	5,889	5,941	99.1%	5,464	107.8%
■2×4	54,533	49,883	109.3%	50,604	107.8%
■在来軸組	193,141	201,950	95.6%	214,522	90.0%
□木造率	55.2%	54.0%		55.0%	

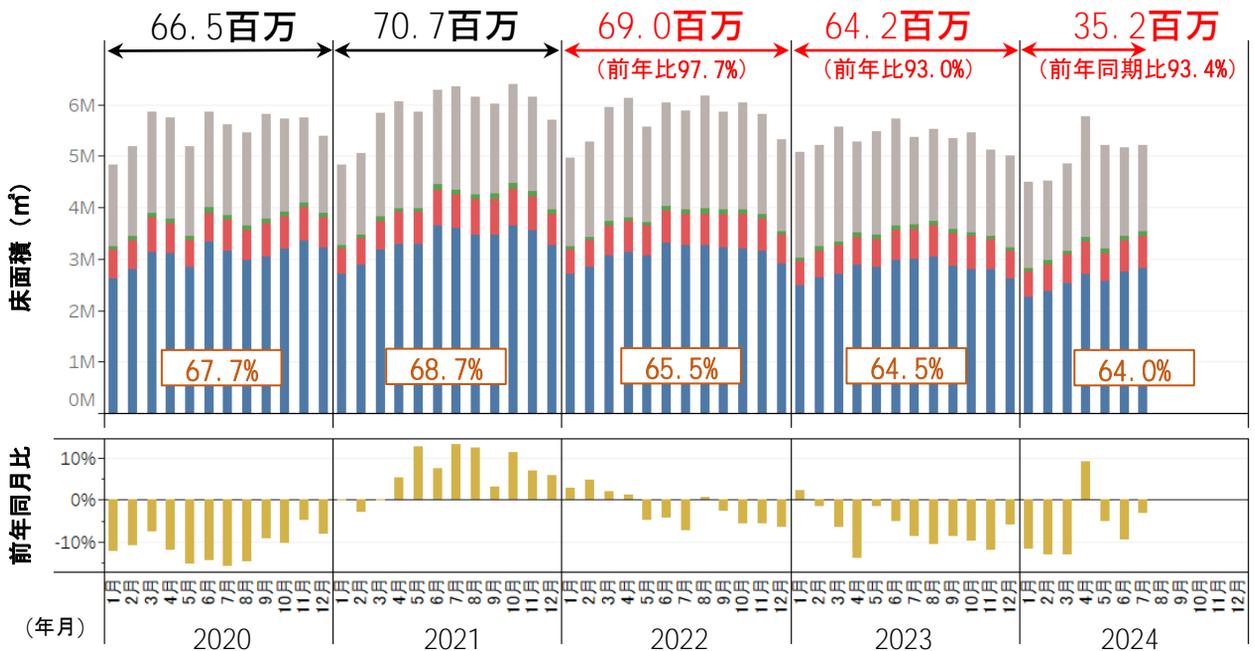
(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

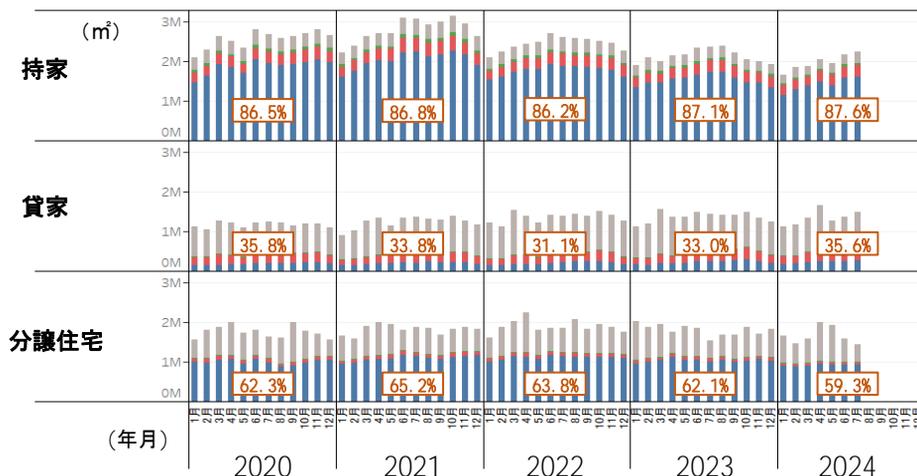
- 2023年の新設住宅着工床面積は、64.2百万㎡（前年比93.0%）、このうち木造住宅は、41.4百万㎡（同91.7%）
- 2024年1～7月の新設住宅着工床面積は、35.2百万㎡（前年同期比93.4%）、このうち木造住宅は、22.5百万㎡（同94.2%）。



(単位：千㎡)

構造別の 着工床面積	2024年 1～7月	2023年 同期	2023年 同期比	2022年 同期	2022年 同期比
合計	35,214	37,713	93.4%	39,818	88.4%
■ 非木造	12,690	13,803	91.9%	13,922	91.1%
■ 木造	22,524	23,910	94.2%	25,896	87.0%
■ 木造プレハブ	567	569	99.6%	552	102.7%
■ 2×4	3,952	3,811	103.7%	3,935	100.4%
■ 在来軸組	18,005	19,530	92.2%	21,409	84.1%
□ 木造率	64.0%	63.4%		65.0%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
			前年比	木造	前年比	非木造	前年比
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
	11	3,170	90	297	99	2,873	89
	12	3,426	101	254	99	3,172	101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071	83
	2	3,105	87	192	86	2,913	87
	3	3,242	116	212	94	3,030	118
	4	4,045	84	273	89	3,773	84
	5	2,875	88	297	91	2,578	88
	6	3,394	108	293	93	3,100	109
	7	3,294	91	285	103	3,009	90
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2023年計		43,447	92	3,407	97	40,041	92
2020年	第1四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第2四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第3四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第4四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375	108
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014	94
	第2四半期	10,314	92	863	91	9,451	92

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

基礎的指標-3 木材産業の業況

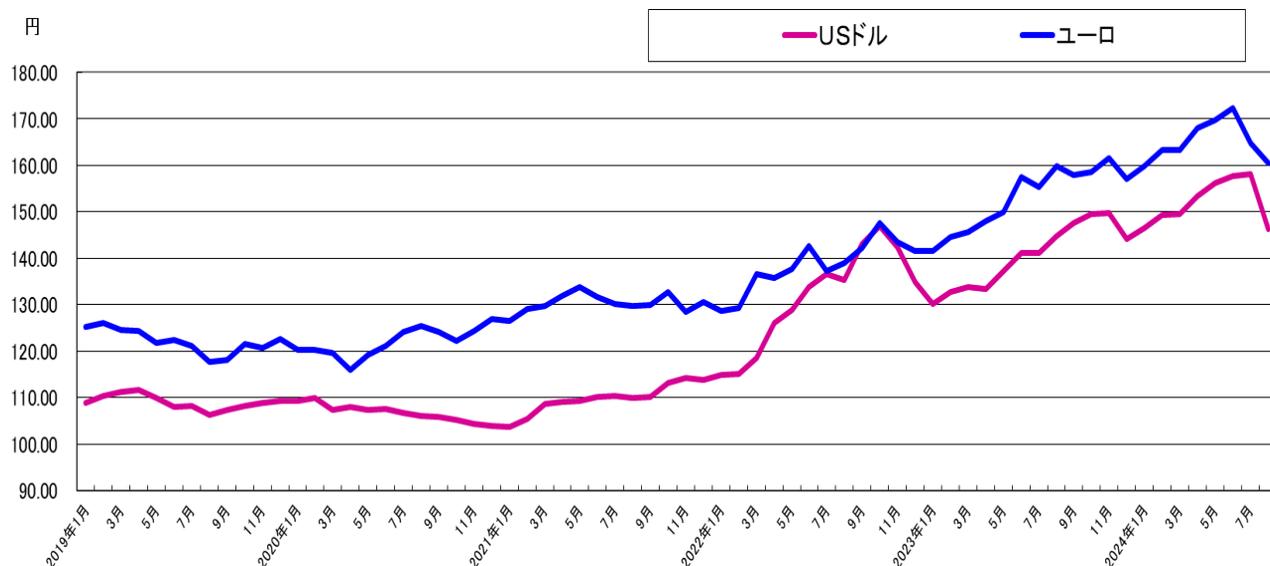
- 2023年の木材産業の倒産件数は27件（前年比208%）、負債金額は5,322百万円（同70%）
- 2024年1～7月の木材産業の倒産件数は15件（前年同期比79%）、負債金額は1,898百万円（同47%）

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品製造業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2021年	1	474	61	81,388	65	2	-	180	-
	2	446	69	67,490	95	0	-	0	-
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	0	0	0
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	0	0	0
	11	510	90	94,101	92	0	0	0	0
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	0	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
	4	783	128	113,423	56	4	133	1,161	103
	5	1,009	143	136,769	49	4	200	184	68
	6	820	106	109,879	73	0	0	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100	189	56
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100	1,345	69

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-4 USドル及びユーロ為替相場

- 2024年8月の為替相場は、1ドル146.23円、1ユーロ160.44円。



(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51

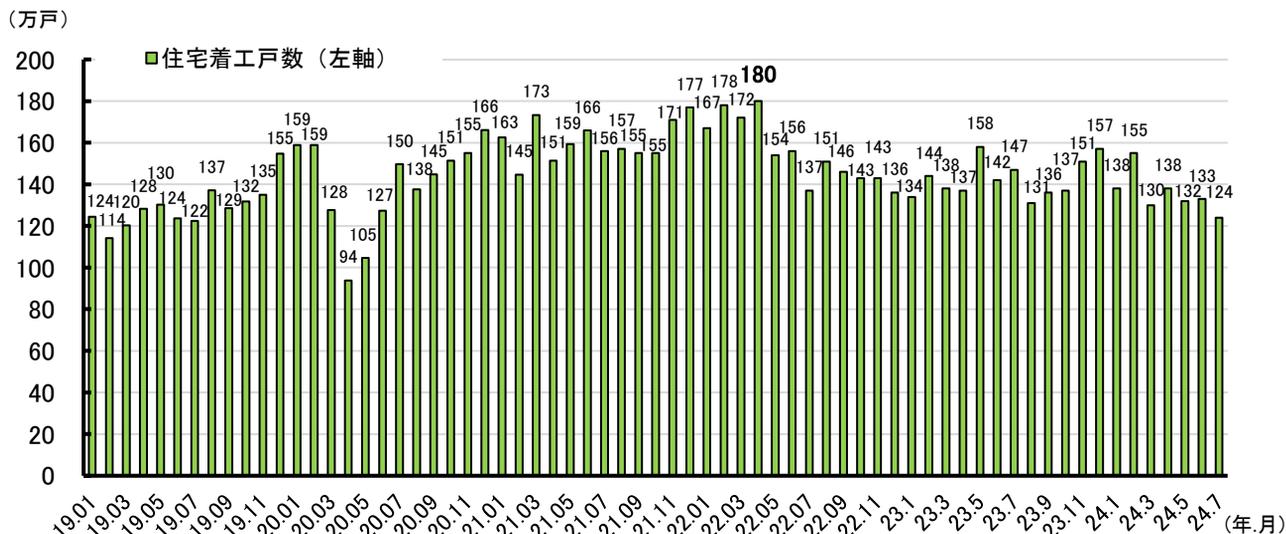
(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
2月	149.42	163.25
3月	149.63	163.24
4月	153.43	168.12
5月	156.13	169.78
6月	157.82	172.33
7月	158.06	164.89
8月	146.23	160.44

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

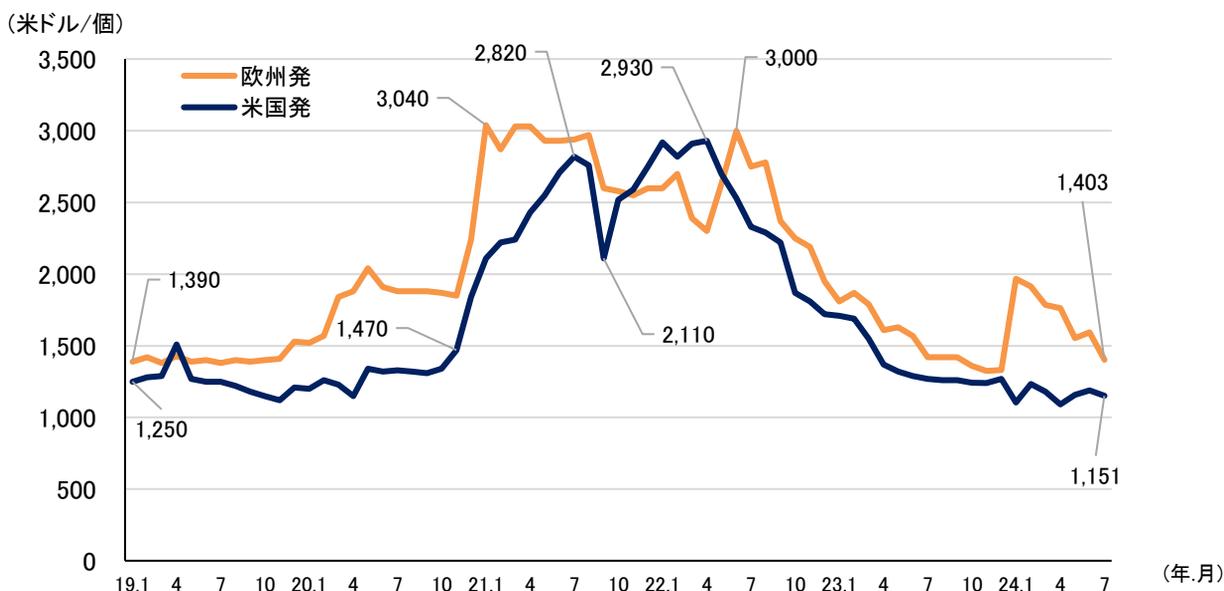
- 2024年7月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比93%の約124万戸。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準に回復。2024年1月以降は、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が高騰。

○米国における住宅着工戸数



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移



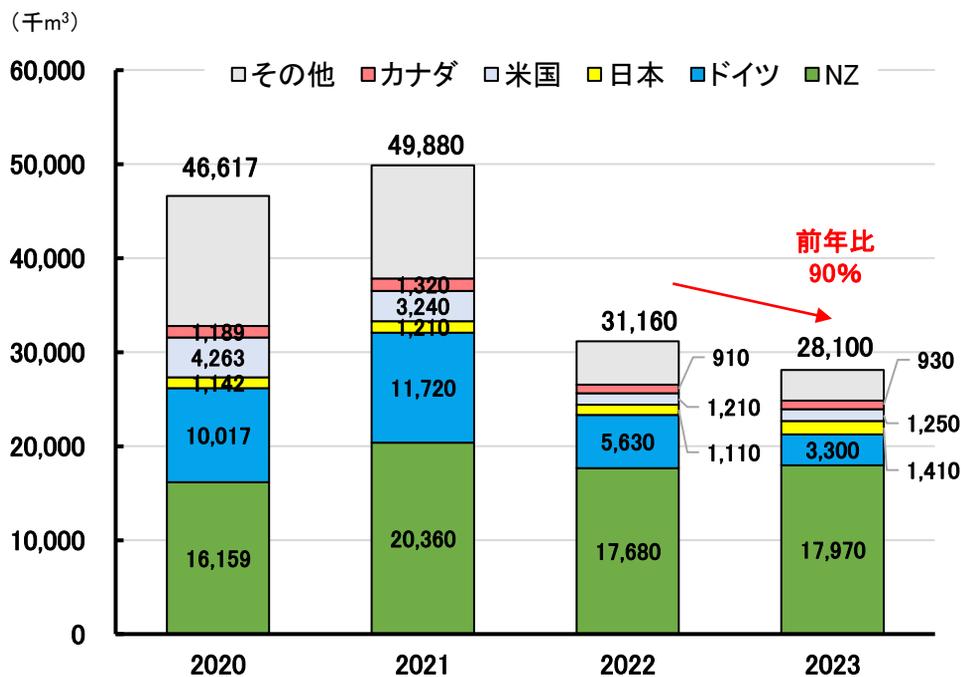
注: 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

出典: Drewry「Container Freight Rate Insight」

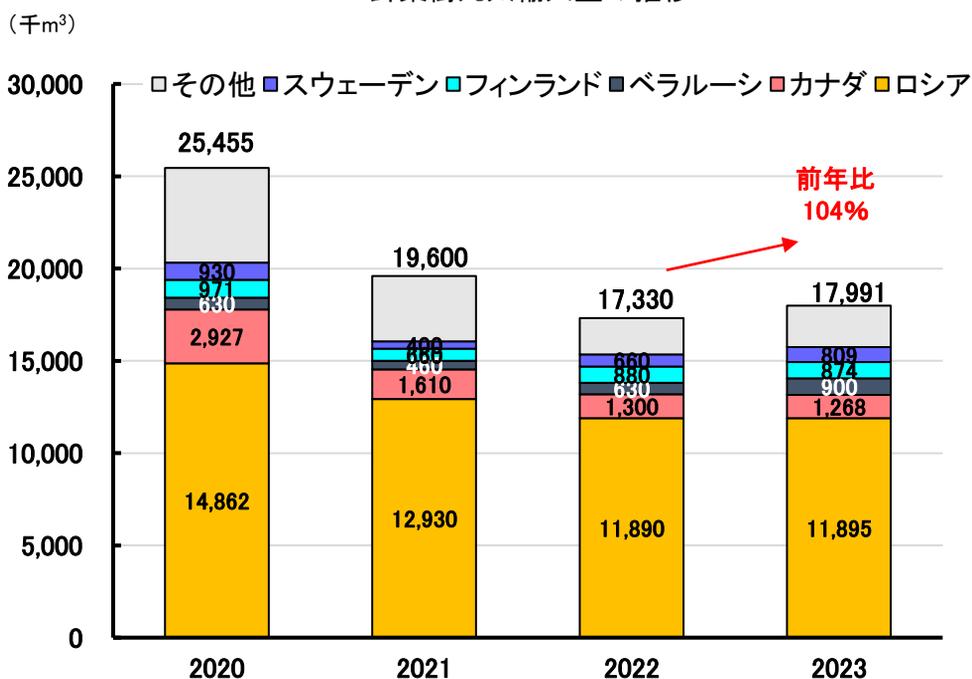
資料: 日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

- 2023年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比90%の2,810万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比104%の1,799万m³。

○中国の木材輸入量(2020年～2023年)



針葉樹丸太輸入量の推移

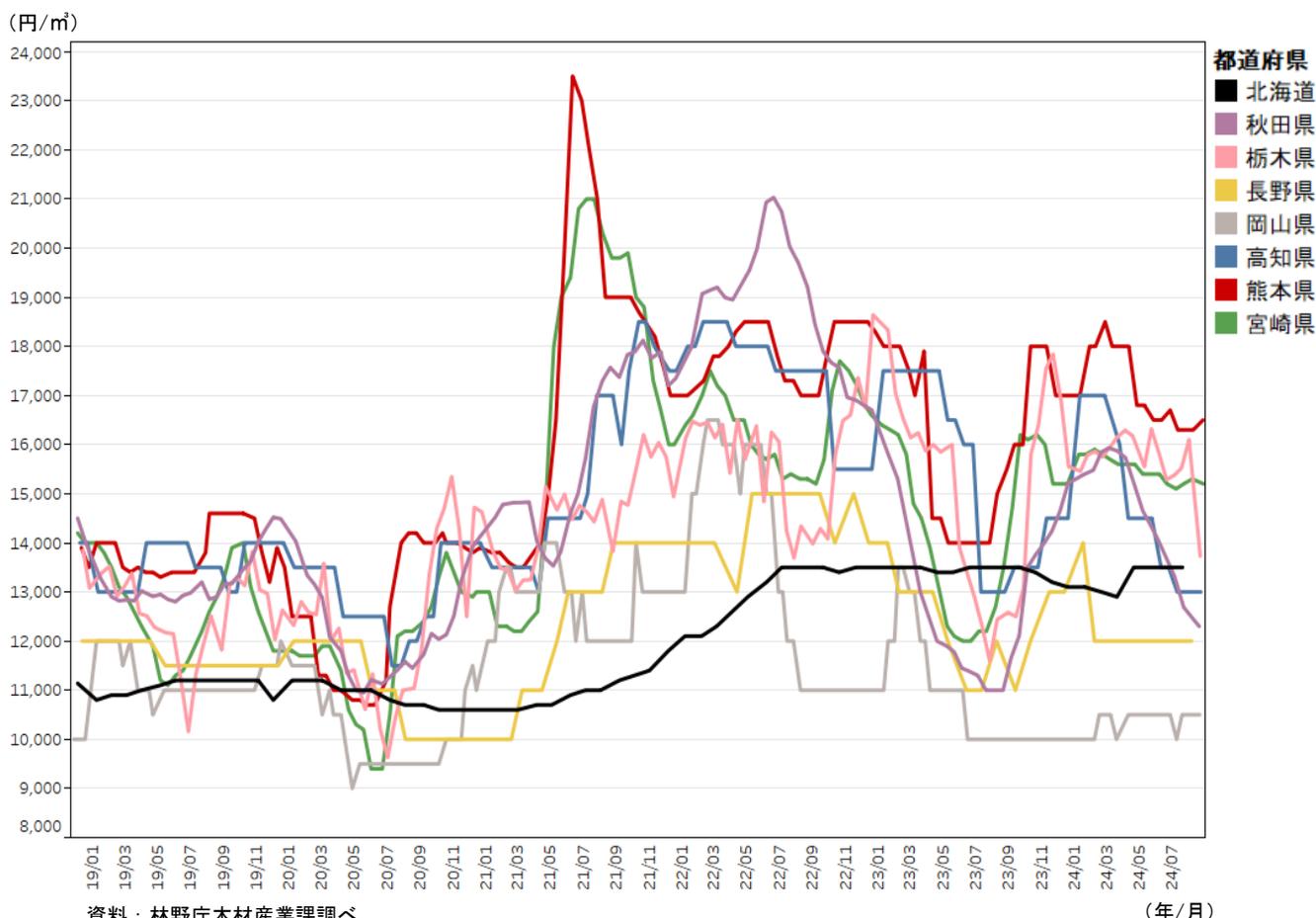


針葉樹製材輸入量の推移

資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol 27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)を基に作成

木材価格情報- 1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、10,500円～16,500円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

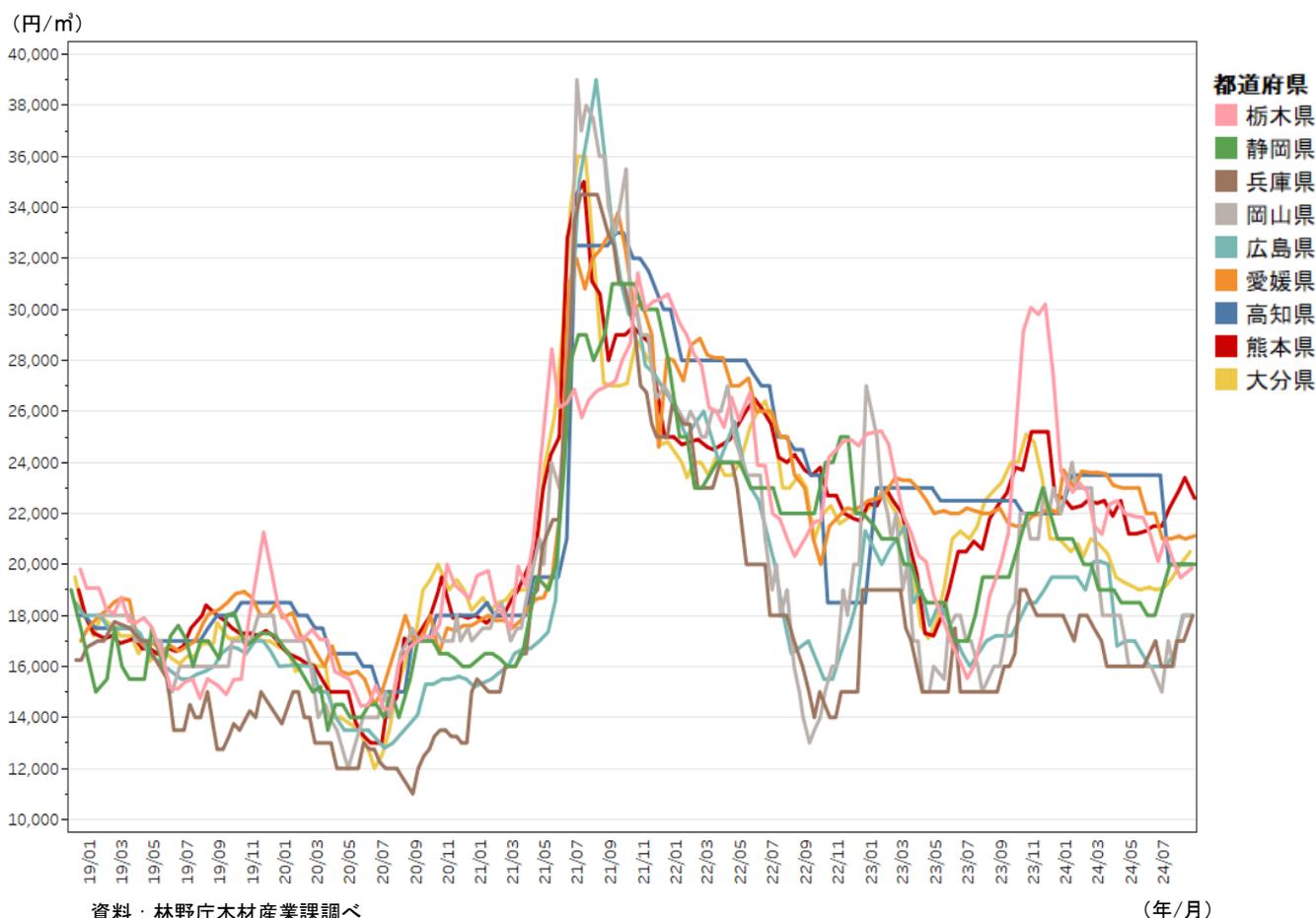
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2024年直近※	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,500	13,500	100%
■ 秋田県	12,300	11,000	112%
■ 栃木県	13,730	12,580	109%
■ 長野県	12,000	12,000	100%
■ 岡山県	10,500	10,000	105%
■ 高知県	13,000	13,000	100%
■ 熊本県	16,500	15,500	106%
■ 宮崎県	15,200	13,500	113%

※北海道については7月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については8月の値を使用。

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、18,000円～22,600円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）

注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2024年直近*	前年同期	前年同期比
栃木県	19,850	19,950	99%
静岡県	20,000	19,500	103%
兵庫県	18,000	15,000	120%
岡山県	18,000	16,000	113%
広島県	18,000	17,200	105%
愛媛県	21,120	22,200	95%
高知県	20,000	22,500	89%
熊本県	22,600	22,400	101%
大分県	20,500	22,900	90%

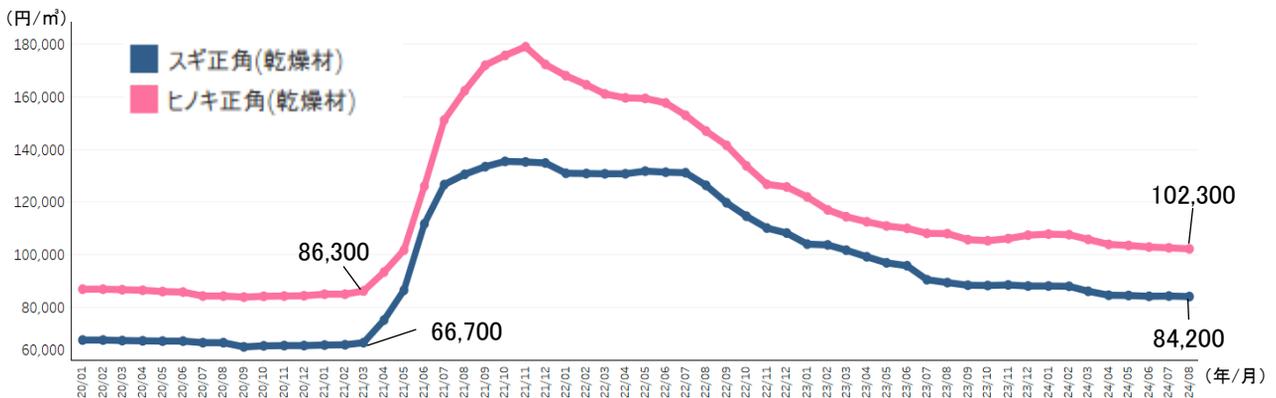
※各県8月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

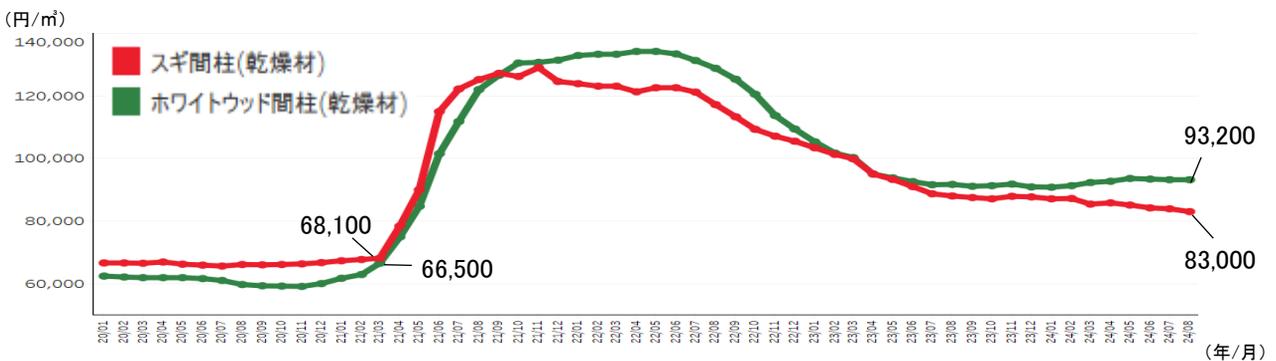
- 2024年8月の正角（乾燥材）の価格について、スギは84,200円/m³（前年同期比94%）、ヒノキは102,300円/m³（同95%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは83,000円/m³（前年同期比94%）、ホワイトウッドは93,200円/m³（同102%）。
- 2024年6月の針葉樹合板の価格は、1,620円/枚（前年同月比81%）。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

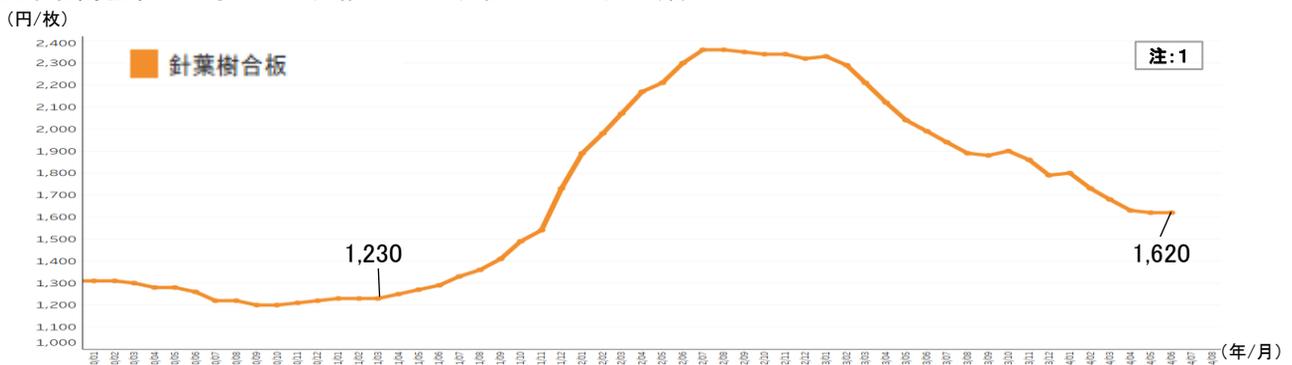
○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

2 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

3 2024年は「木材価格」に拠る速報値、2023年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

年次	月	丸太								製材品															
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		米ツガ		スギ		ホワイトウッド			
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		米ツガ		スギ		ホワイトウッド			
		14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	18cm上	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	10.5cm角 4.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)								
2021年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	67,300	101	61,700	99		
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	67,700	102	62,900	101		
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	68,100	102	66,500	107		
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	78,400	117	74,900	121		
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	11,400	102	65,400	105	86,600	129	83,700	108	101,800	118	94,300	118	90,000	136	84,700	137		
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130	115,000	175	101,500	165		
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149	122,200	186	111,800	183		
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	68,900	107	130,600	196	93,700	127	162,300	192	126,700	159	125,200	189	122,000	204		
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	-	133,500	205	99,700	-	172,000	205	135,300	171	127,200	193	126,600	213		
	10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	-	135,500	207	96,200	-	175,700	208	136,600	172	126,200	191	130,500	220		
	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	-	135,300	206	96,200	-	179,000	212	136,100	172	129,000	195	130,700	221		
	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	-	134,900	206	95,500	-	172,300	204	136,100	172	124,600	187	131,400	219		
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	-	131,000	199	94,800	-	168,000	197	139,200	175	123,900	184	132,900	215		
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	139,300	175	123,100	182	133,300	212		
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	139,300	171	123,100	181	133,300	200		
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	141,400	162	121,300	155	134,200	179		
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	142,100	151	122,600	136	134,200	158		
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	143,100	138	122,600	107	133,400	131		
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	143,500	121	121,200	99	131,300	117		
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	143,100	113	117,200	94	128,800	106		
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	142,400	105	113,300	89	125,300	99		
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	141,800	104	109,300	87	120,500	92		
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	141,200	104	107,100	83	113,700	87		
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	140,700	103	105,500	85	109,400	83		
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	140,200	101	103,400	83	105,300	79		
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	136,000	98	101,300	82	101,700	76		
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	134,600	97	99,900	81	100,300	75		
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	131,600	93	95,000	78	95,000	71		
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	75,500	82	111,000	70	129,500	91	93,300	76	93,800	70		
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	127,300	89	91,000	74	92,600	69		
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	125,000	87	88,700	73	91,600	70		
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	124,300	87	88,000	75	91,700	71		
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	124,300	87	87,500	77	91,100	73		
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	123,200	87	87,100	80	91,300	76		
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	119,400	85	87,900	82	91,800	81		
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	119,400	85	87,700	83	90,900	83		
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	119,500	85	87,100	84	90,800	86		
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	119,500	88	87,200	86	91,300	90		
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,200	85	77,400	100	105,900	92	119,300	89	85,400	85	92,300	92		
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	118,700	90	85,800	90	92,700	98		
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	118,700	92	85,100	91	93,600	100		
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	118,700	93	84,200	93	93,400	101		
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	118,700	93	84,200	93	93,400	101		
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	118,700	93	84,200	93	93,400	101		
2021年	16,100	127	25,900	151	13,200	106	12,000	108	62,200	107	66,700	107	77,400	108	85,100	108	79,600	108	67,300	109	61,700	109			
2022年	17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	-	124,800	118	90,700	-	149,900	113	141,400	129	117,500	114	127,500	127			
2023年	15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	127,900	90	92,600	79	94,800	74			

年次	月	構造用集成材						合板		チップ							
		スギ集成管柱 国産、無化粧			ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		10.5角×2.98~3m JAS		対前 年比 (%)	10.5角×2.98~3m JAS		対前 年比 (%)	1.2×91.0cm 1.82m		針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		(円/m ³) (参考値:注4)	(円/本)		(円/m ³) (参考値:注4)	(円/本)		(円/枚)	対前 年比 (%)	(円/m ³)	対前 年比 (%)	(円/m ³)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	1,330	109	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	1,360	111	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,410	118	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	1,730	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	注3)	/	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108			7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105
2021年		81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	1,360	109	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	1,270	100	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,590	131	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注：1 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。
- 2 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。
- 3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 4 構造用集成材のm³当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。
- 5 2024年は「木材価格」に拠る速報値、2023年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	14,400	13,300	13,300	13,300	13,300	13,200	13,200	13,200	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	17,300	17,000	16,700	15,000	14,600	14,300	14,100	14,100	14,100	14,300	14,900	15,200
宮城	14,800	14,200	14,500	13,700	13,700	13,700	12,600	12,000	12,600	13,100	14,200	14,200
秋田	14,300	13,800	13,400	12,600	12,400	12,100	11,800	11,800	11,700	11,800	12,000	12,700
山形	20,500	20,500	20,300	20,400	18,800	18,600	18,600	18,600	18,600	18,700	19,100	19,200
福島	13,200	13,300	12,100	12,000	12,500	12,300	11,800	10,900	11,100	12,100	13,000	12,700
栃木	16,500	16,500	15,400	14,800	14,300	13,200	13,200	13,200	14,300	14,900	15,400	14,900
岐阜	18,300	18,300	17,000	18,500	16,900	16,600	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
静岡	18,600	18,300	18,200	17,900	17,200	16,500	15,900	15,700	15,700	15,900	15,900	15,800
三重	16,600	16,900	16,800	17,200	16,400	15,900	14,400	14,300	14,300	14,400	15,800	15,700
奈良	15,800	15,300	15,300	15,300	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	14,800
岡山	14,000	14,000	14,000	13,000	13,100	12,400	11,400	10,900	11,000	11,000	11,000	11,000
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	18,700	18,700	18,700	17,600	16,600	16,600	16,500	14,400	14,400	13,400	13,400	13,400
佐賀	16,500	16,500	16,700	16,100	15,400	14,800	14,900	15,200	15,400	15,400	15,800	16,100
熊本	20,800	20,800	20,800	19,100	18,100	17,600	17,600	17,600	20,000	20,900	19,700	19,300
大分	17,900	18,200	17,300	16,300	15,500	15,900	16,300	16,700	17,300	17,600	17,300	16,900
宮崎	17,900	17,800	16,500	15,500	14,600	14,000	13,900	13,800	15,100	17,000	17,600	16,700
鹿児島	18,800	18,800	18,700	17,300	15,000	14,300	13,700	13,900	15,200	15,700	18,400	18,200

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	14,200
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	25,600	25,500	23,400	21,300	20,700	19,700	18,000	18,600	21,700	29,300	32,500	30,900
茨城	23,300	23,500	22,400	21,200	20,200	19,400	18,800	19,100	20,700	24,700	27,200	27,000
栃木	25,700	25,700	24,400	23,200	20,900	18,800	17,800	18,800	21,800	29,000	31,200	27,800
岐阜	22,300	22,300	22,300	21,700	20,800	20,200	19,500	19,100	19,100	19,100	19,100	19,800
静岡	24,900	24,600	23,300	22,700	21,800	20,600	20,500	20,700	21,600	22,300	23,100	24,000
三重	23,500	23,600	23,200	21,400	19,600	19,800	18,900	19,300	20,100	21,300	22,200	22,500
兵庫	25,000	25,000	25,100	22,900	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,900	21,900	25,100
奈良	26,900	26,800	26,800	25,900	21,900	19,800	19,300	17,800	17,800	18,800	18,800	19,800
和歌山	22,000	21,900	21,800	20,500	20,100	20,100	18,400	18,300	18,200	17,300	17,400	18,200
岡山	25,900	25,100	24,500	23,800	20,700	22,000	21,100	21,100	21,400	22,500	23,000	23,500
広島	22,800	25,100	24,500	23,700	23,000	22,700	23,000	22,900	22,800	22,800	23,200	22,800
愛媛	20,000	20,200	20,700	20,600	20,300	20,000	21,000	21,900	22,200	22,700	23,800	24,800
高知	21,700	21,500	22,000	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	23,100	24,600	24,600
熊本	25,700	25,700	24,900	22,700	22,500	23,100	24,200	24,200	25,200	26,000	26,400	25,700
大分	18,400	17,900	18,000	18,200	16,900	17,000	17,700	18,700	18,800	19,600	20,600	19,900
宮崎	21,900	22,600	22,900	21,900	20,700	21,400	20,300	20,900	23,100	23,700	24,500	23,700

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0~28.0cm、長3.65~4.0m）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	15,500	15,400	15,400	15,300	15,300	15,300	15,200	14,400	15,100	14,900	14,900	14,900
岩手	25,700	25,700	25,600	25,500	25,400	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	13,100	13,100	13,100	12,700	12,200	12,200	11,400	11,400	11,100	11,100	11,100	11,100
宮城	16,400	16,400	16,400	16,400	16,100	15,900	15,300	15,000	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	16,100	16,000	16,000	15,900	15,900	15,800	15,900	15,600	15,200	15,200	14,900	14,900
島根	15,000	15,100	15,100	15,000	14,800	14,700	14,600	14,500	14,600	14,400	14,300	14,300

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000
宮城	14,800	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
千葉	/		77,000	/		66,500	/		66,000	/			66,000
東京			53,500			x			x				x
大阪			81,500			80,400			80,400				80,400
福岡			56,400			54,700			52,800				55,700

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
千葉	/		66,000	/		66,000	/	
東京			x			x		
大阪			80,400			80,400		
福岡			65,300			65,300		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	94,400	94,400	93,300	92,000	86,300	85,300	80,800	80,500	80,500	80,300	80,500	80,500
千葉	130,800	120,200	120,200	107,800	107,800	107,800	101,600	97,600	97,600	97,600	91,400	91,400
東京	109,800	109,800	109,800	109,400	109,400	109,100	98,500	98,400	98,400	98,500	98,500	98,500
神奈川	128,700	128,300	128,200	118,600	109,400	104,200	99,700	99,500	90,300	90,300	85,800	85,900
愛知	106,900	105,700	104,300	98,500	98,400	95,700	93,900	93,900	93,900	92,500	91,200	91,200
大阪	99,700	99,000	93,600	93,600	93,600	93,600	93,600	88,700	88,700	88,700	88,700	83,800
兵庫	111,600	111,600	111,600	102,200	98,200	98,100	94,100	94,100	94,100	94,100	91,100	91,100
福岡	102,800	102,800	98,300	94,500	92,600	90,700	88,000	86,200	83,500	83,500	85,200	85,200

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉県			81,100			78,900			75,600			75,600
東京			x			x			x			x
愛知			93,500			92,200			89,300			89,300
大阪			78,500			79,600			74,700			74,700
兵庫			95,500			90,000			87,800			89,800
福岡			82,500			75,100			69,600			76,500

単位：円/m³

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
千葉県			75,600			70,600		
東京			x			x		
愛知			89,300			89,300		
大阪			82,000			81,400		
兵庫			89,800			87,800		
福岡			88,800			86,100		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	108,400	108,400	107,200	106,200	101,900	100,900	96,800	96,800	96,800	96,800	98,400	103,500
千葉	150,200	146,800	146,800	x	x	x	114,400	114,400	113,300	113,300	104,500	104,500
東京	153,200	142,700	142,400	142,000	142,000	142,000	141,900	141,800	131,400	131,400	131,400	131,400
神奈川	138,900	133,700	133,600	131,800	131,500	129,300	129,300	129,100	129,100	128,800	130,700	134,300
愛知	114,900	109,800	107,200	105,600	105,400	102,900	101,400	101,400	100,900	98,600	96,800	96,800
大阪	118,900	110,700	104,400	104,400	104,400	104,400	102,500	102,100	102,100	102,100	103,300	103,300
兵庫	112,600	112,600	112,000	107,400	102,900	101,600	101,600	101,600	97,000	97,000	101,600	101,600

単位：円/m³

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道			139,800			128,200			125,700			125,700
埼玉			141,400			129,900			133,600			117,600
千葉			131,200			116,300			111,600			106,600
東京			148,100			147,500			147,500			114,500
神奈川			138,300			135,500			129,600			129,600
愛知			132,000			138,100			129,500			129,500
大阪			132,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,300			131,700			131,700			131,700

単位：円/m³

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道			125,700			125,700		
埼玉			117,600			117,600		
千葉			106,900			106,900		
東京			106,800			106,800		
神奈川			129,600			129,600		
愛知			129,500			129,500		
大阪			132,000			132,000		
兵庫			131,700			114,300		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	95,000	92,900	92,200	87,100	86,200	85,900	80,300	77,900	77,900	77,900	80,900	80,900
千葉	102,400	98,700	96,200	85,500	82,100	77,900	76,900	76,900	76,800	76,800	79,400	79,400
東京	96,800	96,700	96,500	89,400	89,400	83,200	82,300	82,300	82,000	84,100	84,100	83,900
神奈川	111,200	107,900	106,700	106,100	106,100	102,700	100,400	99,200	94,700	94,700	92,500	92,500
愛知	97,700	93,700	93,700	99,500	99,500	95,500	95,300	95,300	95,300	91,900	88,500	88,500
大阪	95,700	95,700	94,600	94,600	93,500	93,500	89,100	89,100	89,100	89,100	89,100	84,700
兵庫	110,500	110,500	105,200	99,600	99,600	99,500	94,200	94,100	94,100	94,100	93,700	93,700
広島	124,700	121,500	121,000	120,400	113,500	109,200	109,200	109,000	107,400	106,700	106,400	106,200
福岡	104,500	104,500	103,700	95,800	95,100	94,900	93,700	93,000	92,200	92,000	92,700	92,700

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	94,700	93,200	91,600	87,600	84,200	84,100	83,800	84,500	84,500	84,500	84,500	84,500
千葉	125,000	122,600	121,700	100,500	100,200	99,900	94,500	94,500	94,300	94,300	96,400	96,400
東京	121,200	120,000	119,100	118,200	117,400	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500
神奈川	118,700	113,200	110,600	109,900	109,900	107,600	107,600	107,600	107,600	107,600	109,900	110,400
愛知	97,400	91,000	90,300	89,300	86,700	85,300	84,300	84,300	82,000	84,300	83,600	83,600
大阪	93,500	93,100	92,900	87,700	87,600	87,700	87,700	87,700	87,400	87,400	87,400	82,500
兵庫	104,500	101,600	98,800	90,600	90,600	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000
広島	112,300	105,400	102,800	102,800	100,500	99,400	99,400	99,400	99,400	93,800	93,800	93,800

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2023年

単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	3,500	3,400	2,900	2,800	2,700	2,500	2,600	2,600	2,500	2,600	2,600	2,600
宮崎	3,500	3,500	3,100	2,700	2,600	2,600	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400	2,400

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600
宮崎	2,600	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2023年

単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岡山	3,600	3,400	3,100	2,900	2,900	2,900	2,900	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2023年

単位：円/枚

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉			2,240			2,100			2,050			
東京			2,300			1,990			1,890			
大阪			2,040			1,920			1,740			

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
埼玉			1,830			1,820		
東京			1,690			1,640		
大阪			1,560			1,450		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,400	7,400	7,400	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,700	7,700	7,700
青森	7,000	7,000	7,000	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岩手	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,400	7,500
宮城	6,000	6,000	6,000	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
秋田	7,000	7,000	7,000	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,800	6,100	5,900	6,100	5,900	6,000	6,600	6,800	6,800	8,000	6,200	6,500
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	7,700	8,800	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
長野	7,200	7,200	7,300	7,200	7,200	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400
京都	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,400
島根	9,400	8,500	9,500	9,300	9,800	9,900	10,100	10,000	10,300	10,100	10,100	10,000
広島	6,100	5,900	5,700	5,900	6,700	6,700	6,700	6,700	7,000	7,200	7,100	7,400
高知	5,600	5,600	5,600	5,800	5,800	5,700	5,800	5,800	5,600	5,600	5,400	5,100
熊本	8,200	9,100	8,400	10,700	8,800	10,000	9,100	9,100	9,600	8,700	9,300	10,900
宮崎	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100	8,000	8,100	8,200	8,300	8,300	8,300	8,300
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

○チップ用丸太（広葉樹）

・2023年

単位：円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100
青森	12,100	12,100	12,100	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,400	11,400	11,400	10,600	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,900	11,000
宮城	9,000	9,000	9,000	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	9,000	9,600	9,000	9,000	8,700	9,000	8,900	9,200	9,600	9,600	9,200
山梨	7,500	7,500	7,500	7,800	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
島根	10,700	10,700	10,800	10,800	11,100	11,200	11,200	11,300	11,600	11,300	11,300	11,000
広島	6,000	6,000	6,100	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
熊本	8,700	9,000	8,900	9,100	9,200	9,400	9,600	9,900	9,600	9,600	9,300	9,400
宮崎	8,400	8,700	8,600	8,200	8,900	9,100	8,700	8,700	8,900	9,200	9,200	9,300
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に係る秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2023年

単位：円／t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	15,400	15,400	15,400	16,000	16,100	16,200	16,200	16,300	16,300	16,300	16,000	16,000
青森	17,700	17,700	17,700	19,000	19,000	19,000	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	17,100	17,100	17,100	18,000	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,300	20,500
宮城	19,800	19,800	20,000	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,300	20,300
秋田	16,800	16,900	16,900	17,300	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
福島	21,200	21,200	21,200	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	22,600	22,600
茨城	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,400
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,500	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	18,000	18,000	18,000	18,100	18,700	18,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
兵庫	19,300	19,300	22,200	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	16,000	16,000	16,000	19,000	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900	19,300	19,300	19,300
徳島	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	13,300	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,100	13,100
高知	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900
熊本	18,600	18,600	18,600	19,500	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000
大分	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	13,000	13,000	13,000	17,900	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500	16,800	16,800	16,800	16,800
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	19,200	19,200
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500	21,000	21,000	21,000	21,000
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300	21,200	21,200	21,200	21,200
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700	18,100	18,400	18,400	18,500
福島	22,900	22,900	22,900	22,900	23,200	24,600	24,600	24,600
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800	10,300	10,300	10,300	10,300
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600	20,400	20,400	20,400	20,400
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	23,200
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	21,900	22,500	22,500
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	15,500	15,400
広島	19,300	20,300	20,300	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,500	13,500
高知	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,400	21,500
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	19,800
大分	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

○木材チップ（広葉樹）

・2023年

単位：円／t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	21,200	21,200	21,200	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,900	21,900	21,900
青森	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100	20,100	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900
岩手	19,700	19,700	19,700	19,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
宮城	20,500	20,500	20,900	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,200	21,200
秋田	22,000	22,200	22,200	22,300	22,300	22,300	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
福島	21,400	21,400	21,400	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	22,900	22,900
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	17,400	17,400	17,400	18,000	18,000	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
島根	22,600	22,600	22,600	23,100	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500
広島	20,300	20,300	20,100	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400
熊本	22,800	22,800	22,800	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,000	21,000	21,200	21,200	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2024年

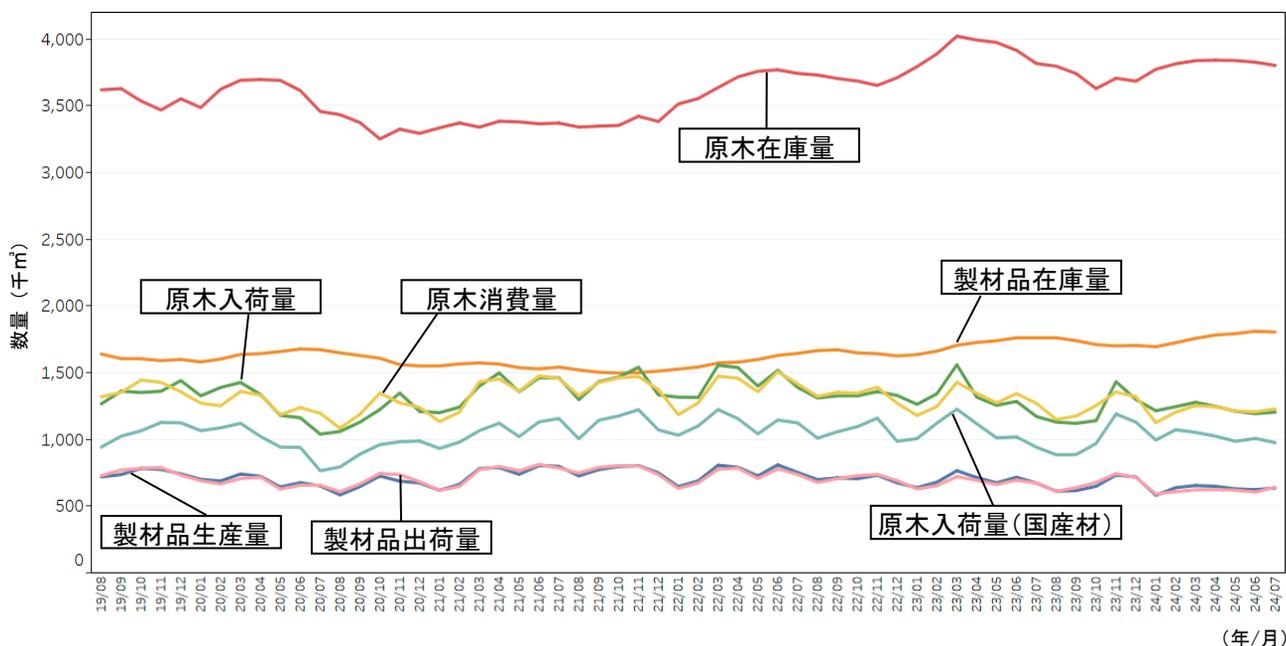
都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000	20,000	21,700	21,700
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700	20,100	20,100	20,100	20,100
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200	22,200	22,200	22,200	22,200
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	23,000	23,000	23,000
福島	23,000	23,000	23,000	23,000	23,300	24,200	24,200	24,200
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
島根	25,500	25,500	25,500	25,500	26,200	26,100	26,100	26,200
広島	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	22,800	23,000
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,900
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

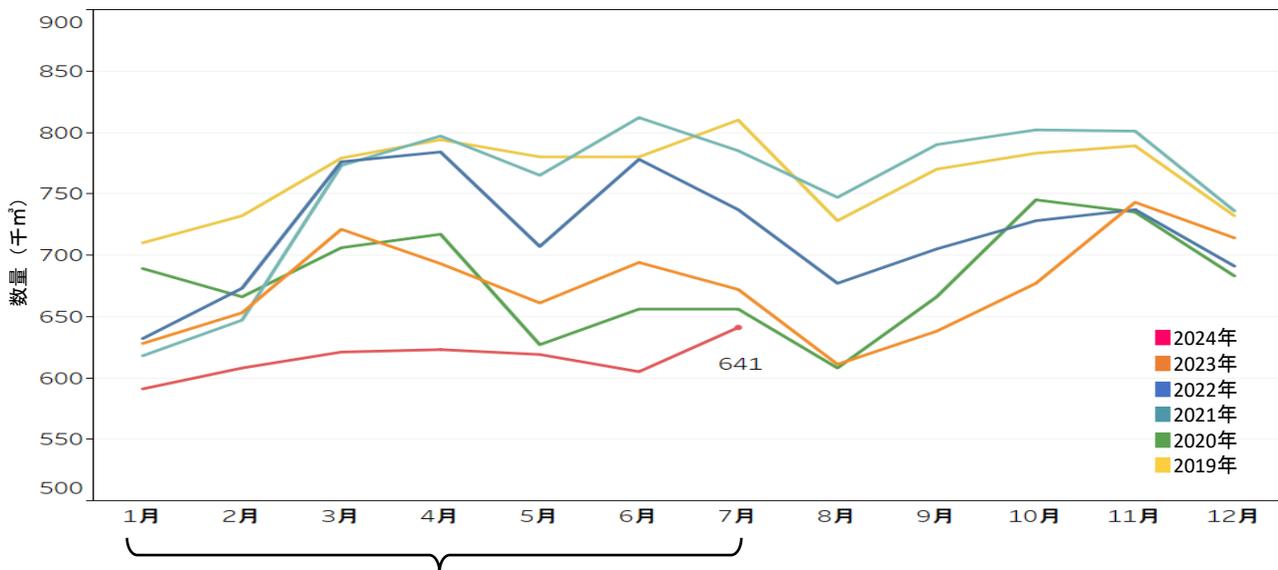
注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 2024年1～7月の原木の入荷量は、8,591千m³（2019年比 84%）。
- 同様に製材品の出荷量は、4,308千m³（2019年比 80%）。



○製材品出荷量の月別推移（全国）



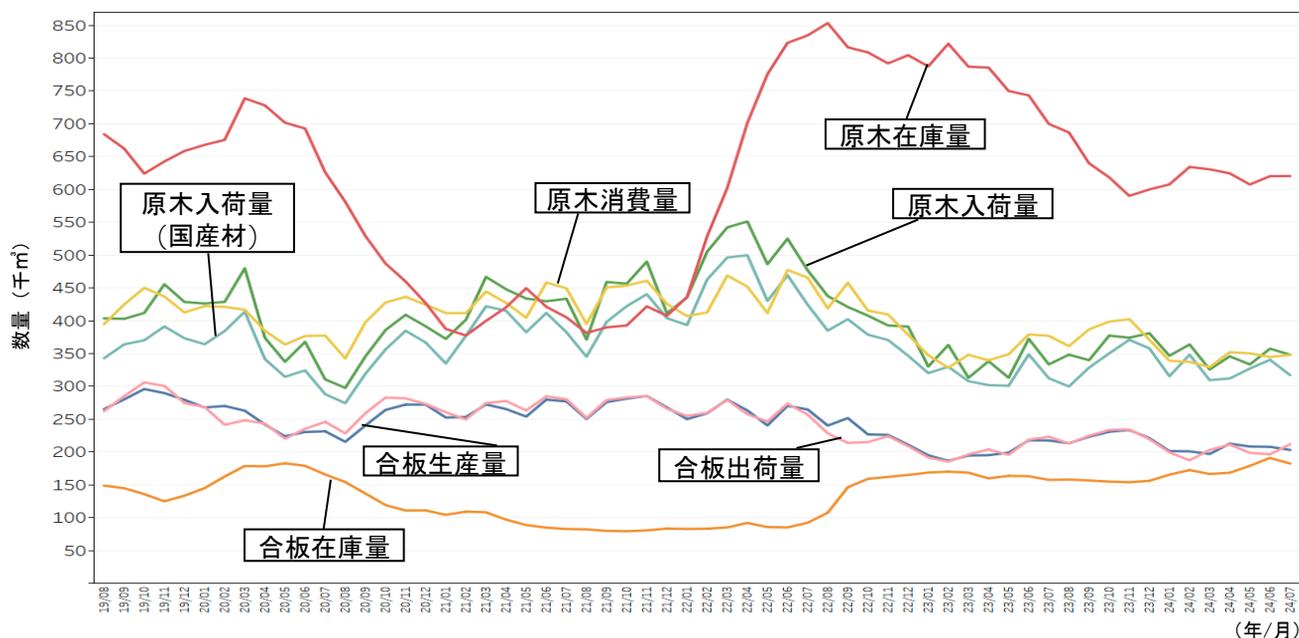
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
1～7月原木入荷量 合計(千m ³)	10,196	8,857	9,617	10,028	9,189	8,591
2019年との比較※	—	87%	94%	98%	90%	84%
1～7月出荷量 合計(千m ³)	5,385	4,717	5,197	5,087	4,722	4,308
2019年との比較※	—	88%	97%	94%	88%	80%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

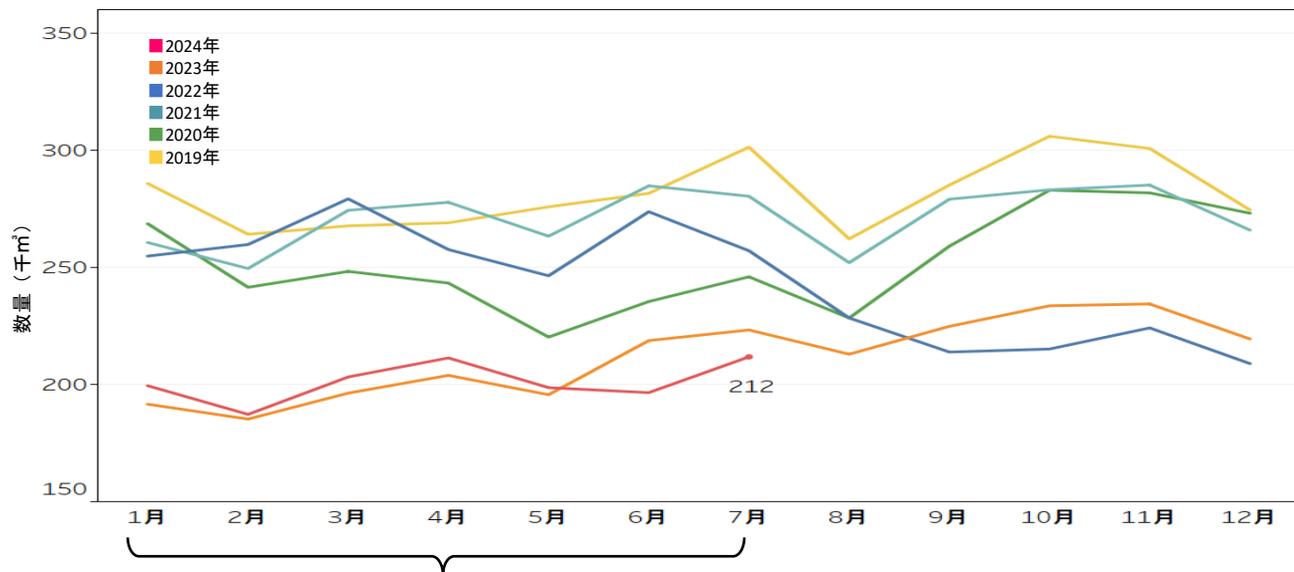
資料：農林水産省「製材統計」

木材需給情報-2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2024年1～7月の原木の入荷量は、2,421千 m^3 （2019年比 79%）。
- 同様に合板の出荷量は、1,408千 m^3 （2019年比 72%）。



○合板出荷量の月別推移（全国）

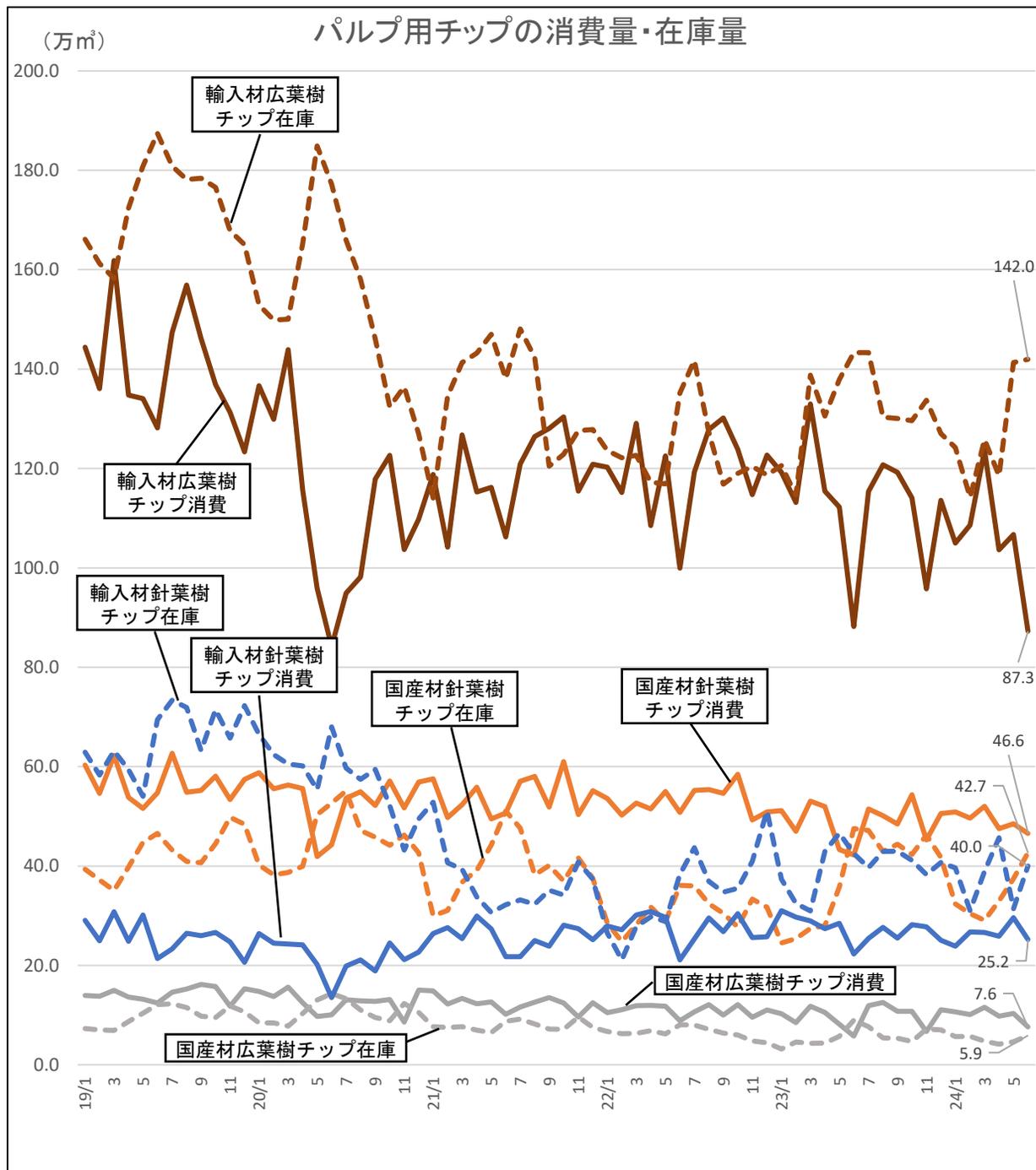


	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
1～7月原木入荷量 合計(千 m^3)	3,067	2,724	2,985	3,522	2,363	2,421
2019年との比較※	—	89%	97%	115%	77%	79%
1～7月出荷量 合計(千 m^3)	1,945	1,703	1,890	1,828	1,414	1,408
2019年との比較※	—	88%	97%	94%	73%	72%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「合板統計」

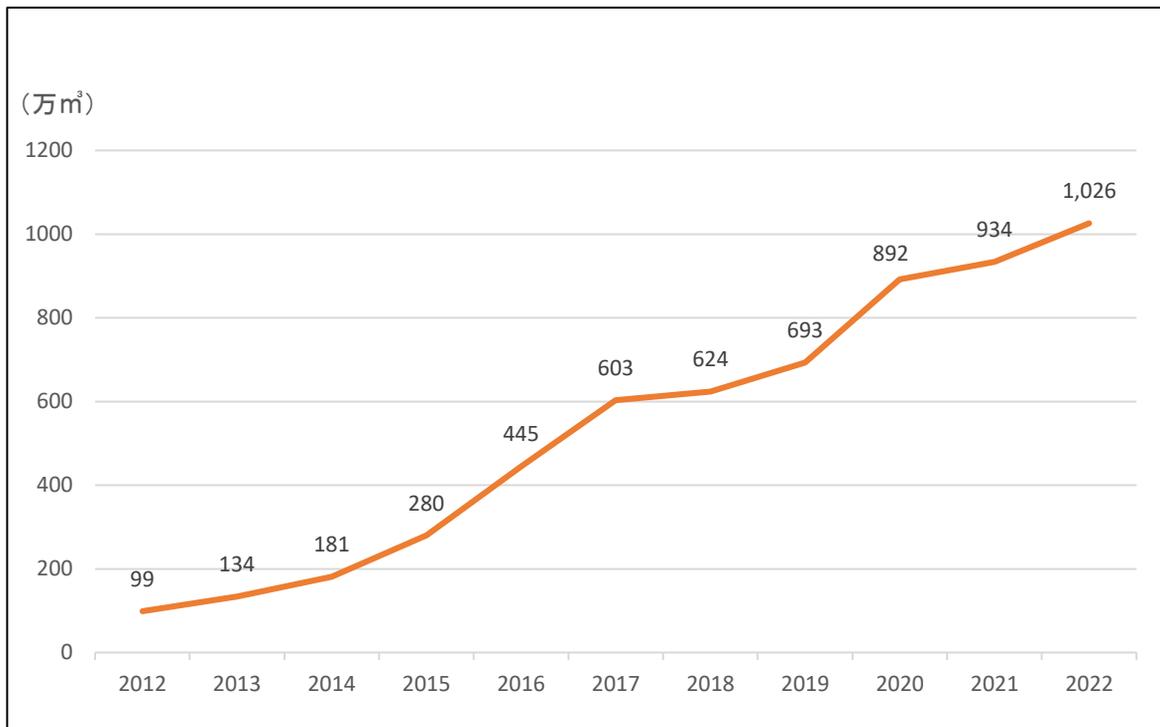
- パルプ用チップの消費について、2024年6月の輸入材広葉樹チップの消費量は87.3万³m。国産材針葉樹チップの消費量は46.6万³mとなっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約10倍)。
- 2024年7月の紙の生産高は82万トン。板紙の生産高は99万トンとなっている。

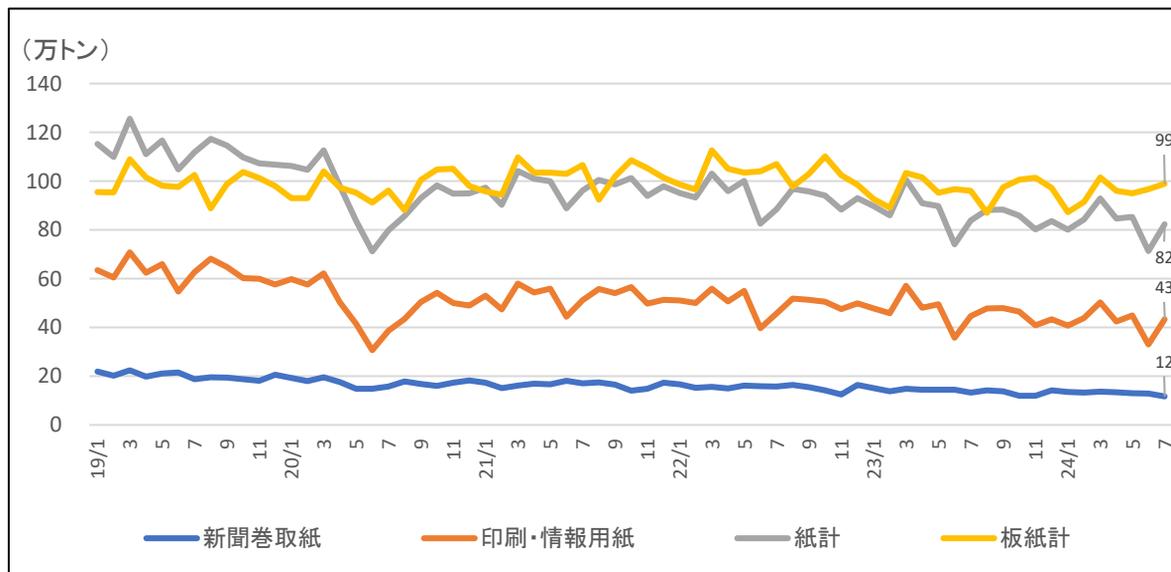
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ(～2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年～)

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-5 素材生産量（2023年）

- 2023年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,064万m³。

単位：千m³

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ		
全 国	20,643	12,267	3,909	4,467	18,922	11,917	1,721
北 海 道	3,008	1,640	502	866	2,563	96	445
青 森	723	255	213	255	675	579	48
岩 手	1,235	409	430	396	1,026	599	209
宮 城	629	209	229	191	577	538	52
秋 田	969	446	349	174	902	865	67
山 形	346	241	43	62	325	316	21
福 島	930	565	68	297	831	665	99
茨 城	456	328	5	123	390	292	66
栃 木	623	462	x	x	550	379	73
群 馬	200	149	24	27	174	130	26
埼 玉	65	34	1	30	42	31	23
千 葉	68	18	4	46	47	41	21
東 京	55	14	x	x	x	20	x
神 奈 川	9	x	x	-	x	5	x
新 潟	118	66	36	16	114	113	4
富 山	72	32	20	20	68	57	4
石 川	117	52	52	13	111	100	6
福 井	141	50	39	52	132	115	9
山 梨	127	21	57	49	99	25	28
長 野	439	164	201	74	427	90	12
岐 阜	406	256	62	88	388	212	18
静 岡	312	182	104	26	311	145	1
愛 知	143	98	x	x	x	75	x
三 重	332	158	88	86	320	180	12
滋 賀	97	15	14	68	77	54	20
京 都	169	54	52	63	146	112	23
大 阪	26	3	2	21	17	8	9
兵 庫	295	89	136	70	287	159	8
奈 良	98	75	3	20	90	57	8
和 歌 山	154	121	17	16	154	99	0
鳥 取	254	61	117	76	231	176	23
島 根	405	93	182	130	321	224	84
岡 山	384	307	30	47	358	110	26
広 島	366	128	110	128	273	149	93
山 口	222	114	50	58	198	135	24
徳 島	321	185	x	x	x	249	x
香 川	9	x	-	x	7	2	2
愛 媛	600	544	10	46	600	343	0
高 知	555	400	47	108	551	206	4
福 岡	167	145	1	21	164	112	3
佐 賀	140	129	3	8	140	78	0
長 崎	128	79	-	49	118	67	10
熊 本	922	726	112	84	895	615	27
大 分	1,092	882	153	57	1,082	890	10
宮 崎	2,001	1,806	99	96	1,973	1,846	28
鹿 児 島	713	445	117	151	658	558	55
沖 縄	2	x	-	x	x	-	x

資料：農林水産省「令和5年木材統計」（2024年7月19日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

木材需給情報-6 木材生産の産出額（2022年）

- 2022年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,928億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	3,843	3,335	53	-	3	3,231	507	-
青森	1,132	1,093	924	0	49	76	38	-
岩手	2,011	1,803	951	0	209	642	193	-
宮城	764	732	688	4	26	13	30	2
秋田	1,665	1,605	1,554	0	9	31	60	-
山形	497	485	466	0	3	16	12	-
福島	1,016	930	704	131	34	61	85	-
茨城	606	583	396	185	1	0	22	0
栃木	911	856	613	228	3	7	46	7
群馬	278	262	186	44	4	27	15	-
埼玉	x	47	33	12	0	1	x	-
千葉	81	57	44	9	1	2	21	3
東京	40	x	22	13	x	1	x	-
神奈川	13	13	7	6	-	-	0	-
新潟	212	209	209	0	0	0	3	0
富山	80	77	68	2	x	4	4	-
石川	141	131	111	4	x	0	10	-
福井	142	139	123	14	1	0	4	-
山梨	163	142	35	21	18	56	11	-
長野	787	771	113	139	50	466	8	-
岐阜	672	659	336	305	4	11	12	-
静岡	589	588	202	383	0	2	1	-
愛知	224	218	94	104	x	18	6	-
三重	529	522	269	252	1	-	6	-
滋賀	62	50	27	19	1	-	11	1
京都	167	144	96	46	0	0	21	2
大阪	17	14	7	6	1	-	3	-
兵庫	397	382	231	147	0	0	13	0
奈良	200	197	93	105	-	-	2	0
和歌山	229	227	133	94	1	-	-	2
鳥取	195	177	134	39	4	0	18	-
島根	411	374	237	115	15	0	37	0
岡山	590	570	132	433	2	0	15	4
広島	446	392	163	215	14	0	54	-
山口	385	370	220	148	3	-	14	1
徳島	357	353	255	98	0	-	4	0
香川	26	23	4	11	8	-	2	0
愛媛	805	803	407	396	0	-	1	0
高知	859	854	302	508	0	-	2	1
福岡	274	269	182	82	1	2	5	0
佐賀	206	198	100	98	0	-	7	1
長崎	159	145	66	79	-	-	14	-
熊本	1,599	1,578	1,127	451	0	-	15	5
大分	1,604	1,591	1,319	272	0	-	3	4
宮崎	2,828	2,816	2,547	262	6	-	13	-
鹿児島	1,003	941	762	177	1	0	49	13
沖縄	x	x	-	-	-	-	x	-
合計	29,282	27,763	16,745	5,657	477	4,666	1,417	47

資料：農林水産省「令和4年林業産出額」

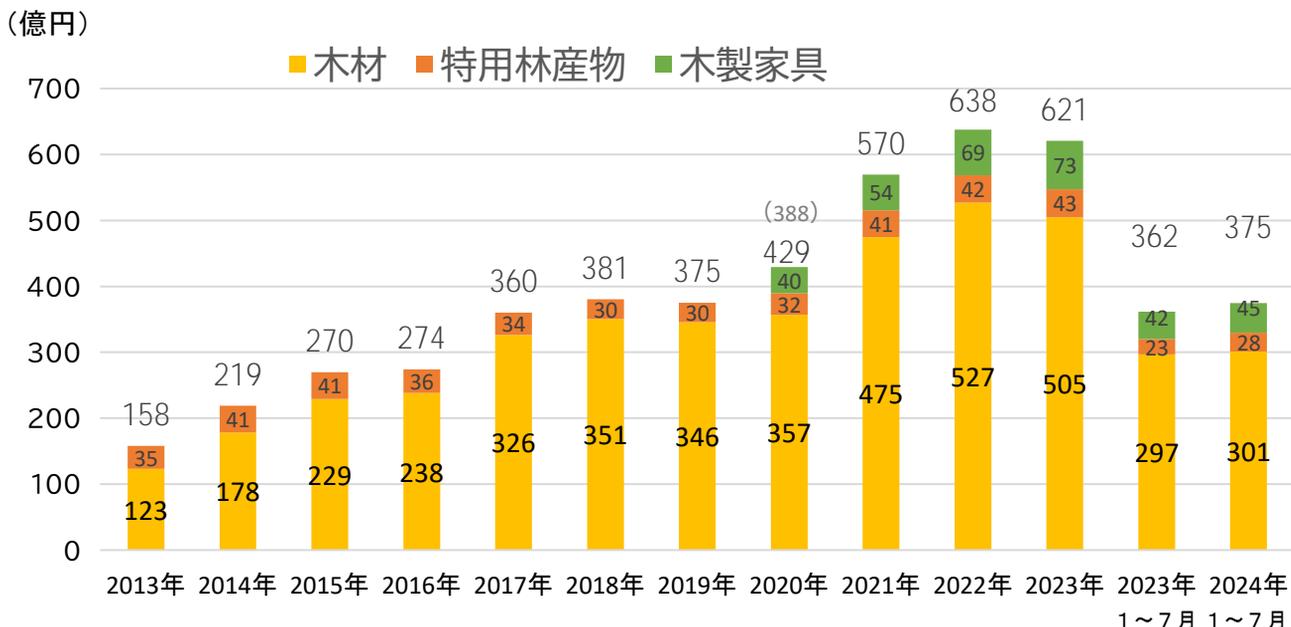
注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

- 2024年7月の林産物輸出額は、60億円（前年同期比108%）となった。
- 内訳は、木材が48億円（同110%）、特用林産物が4億円（同101%）、木製家具が7億円（同102%）となった。
- 2024年1～7月の林産物輸出額は、375億円（前年同期比104%）となった。内訳は、木材が301億円（同102%）、特用林産物が28億円（同121%）、木製家具が45億円（同108%）となった。

○林産物輸出額の推移



資料:財務省「貿易統計」

※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(億円)

	2023年				2024年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	33	26	3	4	36	109%	96%	27	3	5
2月	47	38	3	5	49	105%	99%	40	4	6
3月	55	46	3	6	54	98%	89%	43	4	7
4月	56	46	3	7	62	111%	122%	52	4	6
5月	55	46	3	6	55	100%	101%	44	4	7
6月	60	50	4	7	59	97%	102%	47	5	7
7月	55	44	4	7	60	108%	102%	48	4	7
8月	48	40	3	5						
9月	52	42	4	6						
10月	52	42	4	7						
11月	51	41	4	7						
12月	55	43	4	7						
7月累計	362	297	23	42	375	104%	101%	301	28	45

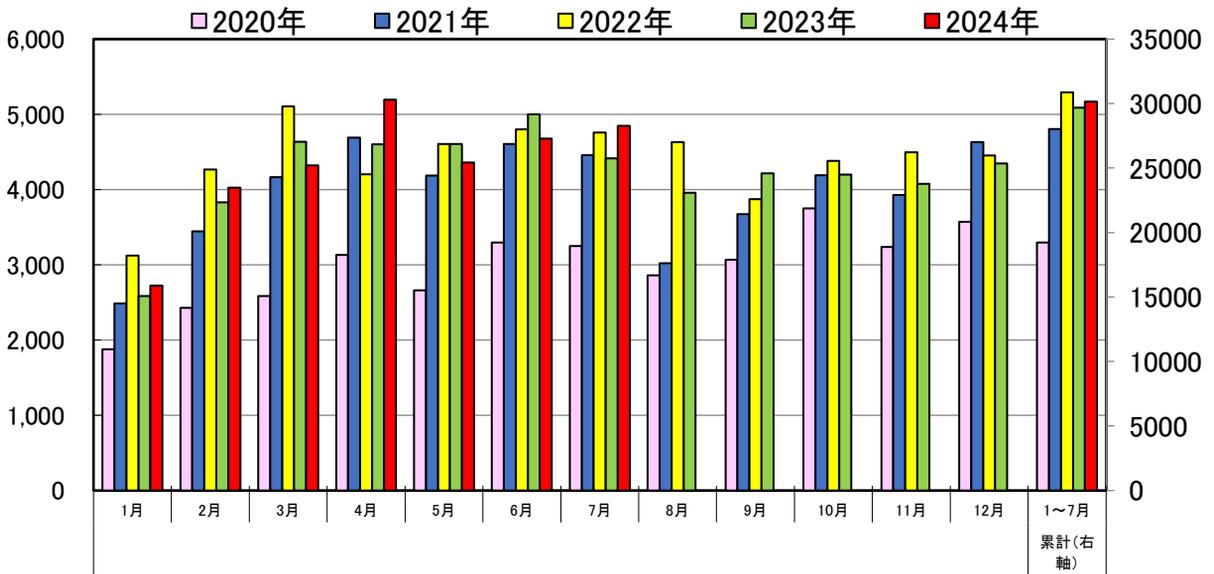
資料:財務省貿易統計

- 2024年7月の木材輸出額は48億円(前年同期比110%)、1~7月累計の木材輸出額は301億円(同102%)となった。
- 1~7月累計輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太、製材が増加している一方で、合板は前年を下回っている。丸太は中国向けが、製材は米国、中国、フィリピン、韓国向けが増加している。合板はフィリピンを始め、ほぼ全ての国で減少している。

○木材輸出額の推移(月別)

(百万円)

(百万円)



○木材輸出額の推移(主な国別・品目別)

輸出先	7月 単月					1~7月累計				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	2,937	139%	2,549 154%	135 95%	25 89%	16,710	119%	14,215 127%	959 116%	131 91%
韓国	252	90%	112 61%	69 125%	0 21%	1,770	103%	1,044 100%	333 104%	4 54%
台湾	172	63%	82 74%	48 85%	0 0%	1,548	95%	731 93%	378 92%	3 35%
米国	479	91%	0 —	275 138%	0 —	3,133	104%	0 11%	1,619 125%	0 0%
フィリピン	654	72%	0 —	112 110%	487 63%	4,745	68%	0 —	573 122%	3,726 61%
その他	351	117%	2 134%	69 210%	1 17%	2,237	101%	82 72%	323 90%	16 80%
総計	4,846	110%	2,744 141%	709 121%	513 63%	30,144	102%	16,073 123%	4,186 114%	3,880 61%

※資料：財務省貿易統計(第44類を集計)、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



- 2024年7月の木材輸入額は、前月比120%、前年同月比121%の1,425億円。

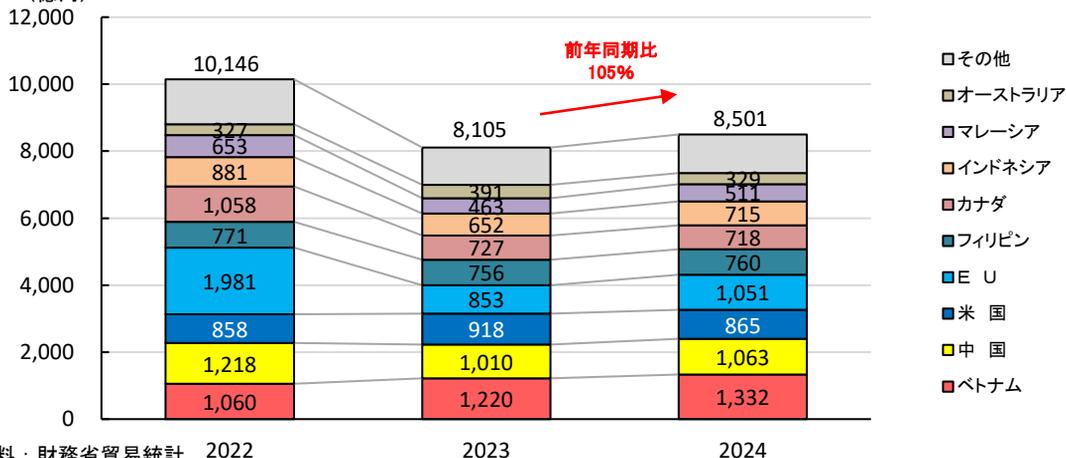
○2024年7月の木材輸入額

(単位:億円)

年 国名	2023年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
世界計	13,994	1,185	1,425	120%	121%	8,105	8,501	105%
ベトナム	2,159	176	231	131%	134%	1,220	1,332	109%
中国	1,756	148	169	114%	118%	1,010	1,063	105%
米国	1,491	104	137	132%	105%	918	865	94%
E U	1,472	138	244	177%	201%	853	1,051	123%
(フィンランド)	439	25	80	314%	218%	261	307	118%
(スウェーデン)	293	37	50	135%	191%	173	235	135%
フィリピン	1,320	113	110	97%	107%	756	760	100%
カナダ	1,284	124	131	106%	97%	727	718	99%
インドネシア	1,157	109	101	92%	112%	652	715	110%
マレーシア	843	78	72	92%	112%	463	511	110%
オーストラリア	680	55	47	85%	74%	391	329	84%
その他	1,833	140	184	131%	120%	1,115	1,157	104%
我が国の総輸入額	1,101,956	89,896	102,414	114%	117%	631,193	650,007	103%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.27%	1.32%	1.39%			1.28%	1.31%	

○2022～2024年の1～7月における木材輸入額

(億円)



資料：財務省貿易統計 2022

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

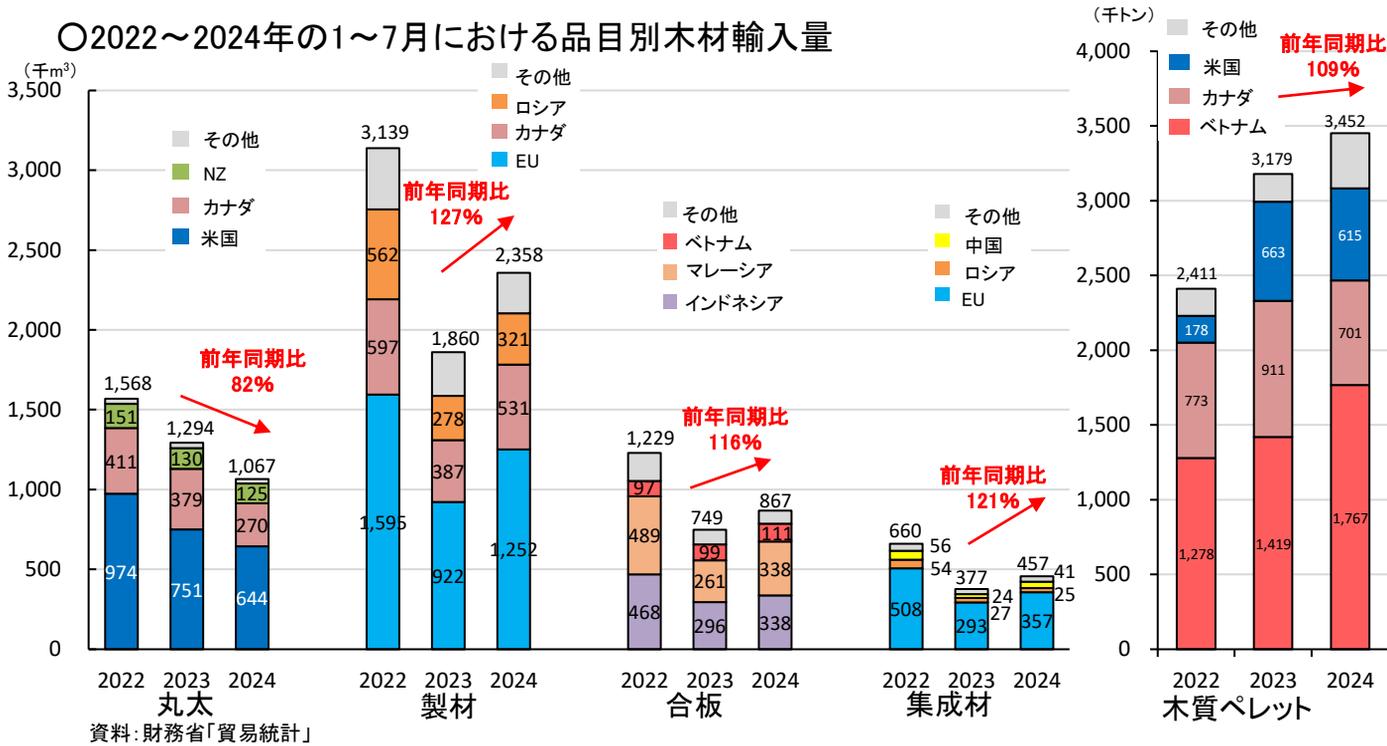
2：E Uに英国は含まない。

3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

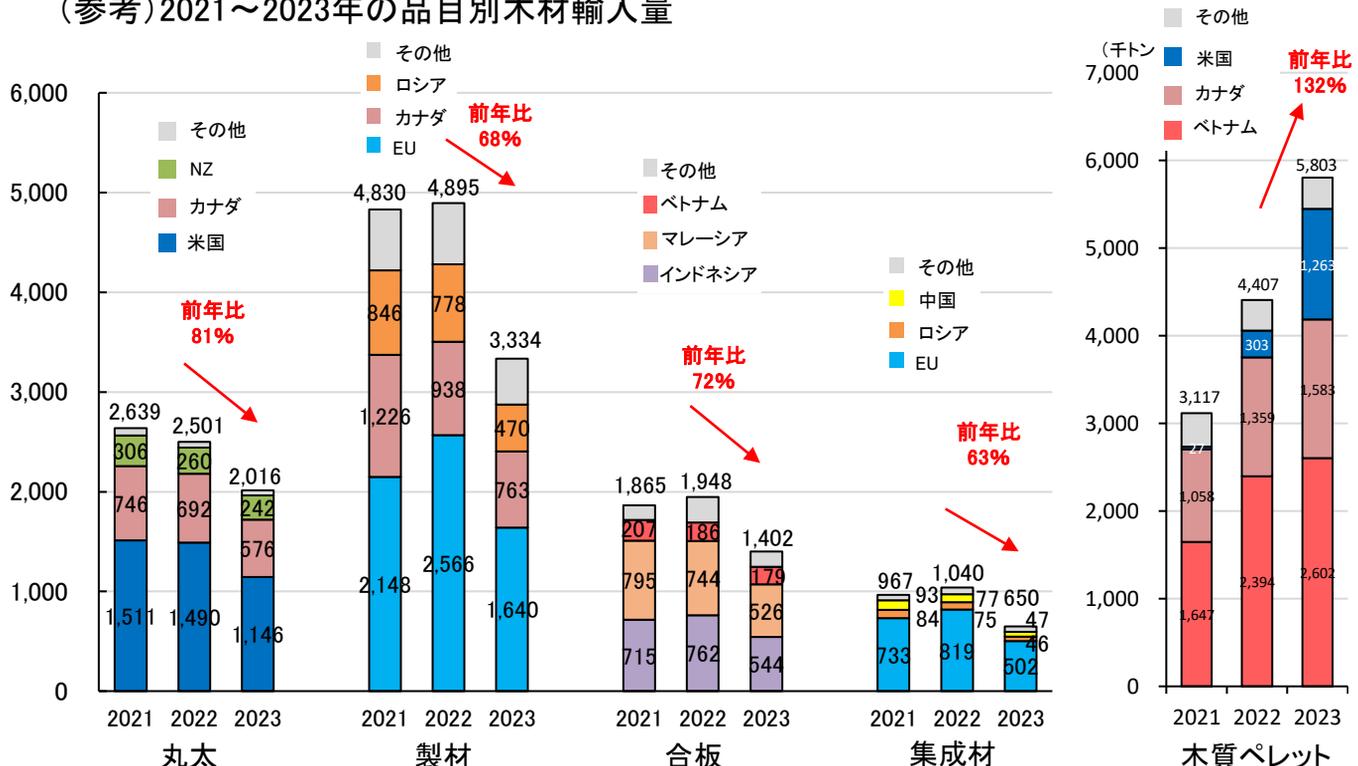
林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

- 2024年1～7月累計の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が82%、製材が127%、合板が116%、集成材が121%、木質ペレットが109%。2022年同期比では、丸太が68%、製材が75%、合板が71%、集成材が69%、木質ペレットが143%。
- 2023年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が81%、製材が68%、合板が72%、集成材が63%と大幅に減少する一方、木質ペレットが132%と増加。

○2022～2024年の1～7月における品目別木材輸入量



(参考)2021～2023年の品目別木材輸入量



注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2024年7月の丸太輸入量は、前月比84%、前年同月比61%の13.7万m³。

（単位：千m³）

材種 国名	年 2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
合計	[100%] 2,016	[100%] 162	[100%] 137			[100%] 1,294	[100%] 1,067	
米材	[85%] 1,722	[85%] 138	[99%] 136			[87%] 1,129	[86%] 914	
米国	[57%] 1,146	[42%] 68	[76%] 104			[58%] 751	[60%] 644	
カナダ	[29%] 576	[43%] 70	[23%] 32			[29%] 379	[25%] 270	
南洋材	[2%] 31	[0%] 0	[0%] 0			[1%] 18	[2%] 16	
インドネシア	[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 0	[0%] 0	
マレーシア	[1%] 17	-	[0%] 0			[1%] 7	[1%] 9	
パプアニューギニア	[1%] 14	-	-			[1%] 11	[1%] 7	
ロシア材	-	-	-			-	-	
ニュージーランド材	[12%] 242	[14%] 22	-			[10%] 130	[12%] 125	
欧州材	[1%] 13	[1%] 2	[1%] 1			[1%] 12	[1%] 8	
EU計	[1%] 13	[1%] 2	[1%] 1			[1%] 12	[1%] 8	
アフリカ材	[0%] 4	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 2	[0%] 1	
中国	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 1	[0%] 1	
その他	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 1	[0%] 1	

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2024年7月の製材輸入量は、前月比141%、前年同月比160%の44.4万m³。

(単位:千m³)

材種 国名	年	月別数量					累計数量		
		2023年 (1月～ 12月)	2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
合計	[100%] 3,334	[100%] 314	[100%] 444			[100%] 1,860	[100%] 2,358		
米材	[26%] 872	[28%] 87	[17%] 75			[24%] 450	[25%] 595		
米国	[3%] 109	[3%] 8	[1%] 7			[3%] 63	[3%] 65		
カナダ	[23%] 763	[25%] 79	[15%] 68			[21%] 387	[23%] 531		
南洋材	[1%] 50	[1%] 4	[1%] 4			[2%] 30	[1%] 28		
インドネシア	[1%] 19	[0%] 1	[0%] 2			[1%] 11	[0%] 11		
マレーシア	[1%] 29	[1%] 3	[0%] 2			[1%] 18	[1%] 16		
パプアニューギニア	[0%] 0	-	-			[0%] 0	[0%] 0		
ロシア材	[14%] 470	[17%] 52	[12%] 55			[15%] 278	[14%] 321		
ニュージーランド材	[1%] 32	[1%] 4	[1%] 4			[1%] 21	[1%] 21		
チリ材	[6%] 187	[0%] 1	[5%] 23			[6%] 111	[4%] 98		
欧州材	[50%] 1,668	[52%] 163	[63%] 278			[50%] 938	[54%] 1,263		
EU計	[49%] 1,640	[51%] 161	[62%] 277			[50%] 922	[53%] 1,252		
(スウェーデン)	[17%] 567	[21%] 66	[20%] 88			[17%] 323	[19%] 457		
(フィンランド)	[17%] 579	[10%] 32	[22%] 96			[18%] 326	[16%] 384		
アフリカ材	[0%] 4	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 1	[0%] 1		
中国	[1%] 42	[1%] 4	[1%] 4			[1%] 25	[1%] 25		
その他	[0%] 9	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 5	[0%] 4		

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

- 2024年7月の合板輸入量は、前月比105%、前年同月比120%の12.8万^m。

(単位:千^m)

国名	年	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 1,402	[100%] 121	[100%] 128			[100%] 749	[100%] 867	
インドネシア		[39%] 544	[38%] 46	[39%] 50	108%	115%	[40%] 296	[39%] 338	114%
マレーシア		[38%] 526	[42%] 51	[39%] 50	98%	128%	[35%] 261	[39%] 338	129%
ベトナム		[13%] 179	[11%] 14	[12%] 16	115%	122%	[13%] 99	[13%] 111	111%
中国		[10%] 139	[8%] 10	[9%] 11	116%	111%	[11%] 83	[9%] 74	89%
E U		[1%] 8	[0%] 1	[1%] 1	171%	111%	[1%] 5	[1%] 5	95%
その他		[0%] 6	[0%] 0	[0%] 0	143%	106%	[1%] 4	[0%] 3	64%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：EUに英国は含まない。

- 2024年7月の木材チップ輸入量は、前月比118%、前年同月比103%の92.9万トン。

(単位:千トン)

国名	年	2023年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 11,115	[100%] 789	[100%] 929			[100%] 6,621	[100%] 6,368	
ベトナム		[37%] 4,071	[33%] 262	[36%] 337	129%	113%	[35%] 2,338	[37%] 2,346	100%
オーストラリア		[18%] 2,022	[21%] 166	[13%] 125	75%	70%	[18%] 1,199	[15%] 942	79%
タイ		[10%] 1,109	[6%] 51	[11%] 104	205%	111%	[11%] 751	[11%] 691	92%
南アフリカ共和国		[9%] 1,036	[10%] 83	[9%] 88	106%	89%	[10%] 665	[10%] 624	94%
米国		[8%] 940	[10%] 81	[13%] 122	151%	119%	[8%] 526	[9%] 590	112%
その他		[17%] 1,936	[19%] 147	[17%] 154	105%	116%	[17%] 1,143	[18%] 1,175	103%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2024年7月の集成材輸入量は、前月比173%、前年同月比180%の9.2万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比188%、前年同月比196%の8.2万m³。

（単位：千m³）

年 国名	2023年 (1月～12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 650	[100%] 53	[100%] 92			[100%] 377	[100%] 457	
うち 構造用集成材	[100%] 558	[100%] 43	[100%] 82			[100%] 323	[100%] 396	
E U	[77%] 502	[70%] 37	[83%] 76			[78%] 293	[78%] 357	
うち 構造用集成材	[87%] 488	[83%] 36	[91%] 75			[88%] 285	[88%] 347	
フィンランド	[38%] 244	[23%] 12	[45%] 41			[40%] 150	[39%] 176	
うち 構造用集成材	[43%] 241	[28%] 12	[50%] 41			[46%] 148	[44%] 174	
ルーマニア	[13%] 83	[13%] 7	[12%] 11			[11%] 42	[12%] 54	
うち 構造用集成材	[14%] 80	[15%] 6	[13%] 10			[13%] 41	[13%] 51	
オーストリア	[11%] 72	[15%] 8	[10%] 10			[10%] 39	[11%] 49	
うち 構造用集成材	[11%] 64	[16%] 7	[11%] 9			[11%] 35	[11%] 44	
中国	[7%] 47	[14%] 7	[7%] 6			[6%] 24	[9%] 41	
うち 構造用集成材	[5%] 26	[9%] 4	[5%] 4			[4%] 12	[6%] 25	
ロシア	[7%] 46	[6%] 3	[4%] 3			[7%] 27	[5%] 25	
うち 構造用集成材	[8%] 43	[7%] 3	[4%] 3			[8%] 25	[6%] 23	
その他	[8%] 54	[10%] 5	[7%] 6			[9%] 33	[7%] 33	
うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 0	[0%] 0	

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2024年7月の木質ペレット輸入量は、前月比127%、前年同月比117%の67.3万トン。

（単位：千トン）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2023年 (1月～ 12月)	2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 5,803	[100%] 528	[100%] 673	127%	117%	[100%] 3,179	[100%] 3,452	109%	
ベトナム	[45%] 2,602	[44%] 230	[55%] 369	160%	145%	[45%] 1,419	[51%] 1,767	125%	
カナダ	[27%] 1,583	[23%] 120	[26%] 177	147%	97%	[29%] 911	[20%] 701	77%	
米 国	[22%] 1,263	[15%] 80	[16%] 106	132%	90%	[21%] 663	[18%] 615	93%	
マレーシア	[4%] 231	[11%] 58	[3%] 21	36%	234%	[3%] 108	[5%] 169	157%	
インドネシア	[1%] 67	[6%] 31	[0%] 0	1%	4%	[1%] 44	[4%] 150	339%	
その他	[1%] 58	[2%] 8	[0%] 0	3%	174%	[1%] 33	[1%] 49	146%	

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2024年7月のLVL輸入量は、前月比121%、前年同月比129%の4.5万m³。

（単位：千m³）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2023年 (1月～ 12月)	2024年 6月	2024年 7月	前月比	前年 同月比	2023年 1～7月	2024年 1～7月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 490	[100%] 38	[100%] 45	121%	129%	[100%] 277	[100%] 292	106%	
中 国	[75%] 365	[73%] 27	[72%] 33	119%	126%	[75%] 207	[72%] 210	102%	
ベトナム	[22%] 106	[25%] 9	[24%] 11	118%	133%	[21%] 58	[24%] 71	123%	
インドネシア	[3%] 15	[2%] 1	[4%] 2	201%	173%	[3%] 9	[3%] 9	96%	
その他	[1%] 4	[0%] 0	[0%] 0	161%	193%	[1%] 3	[1%] 2	86%	

資料：財務省貿易統計

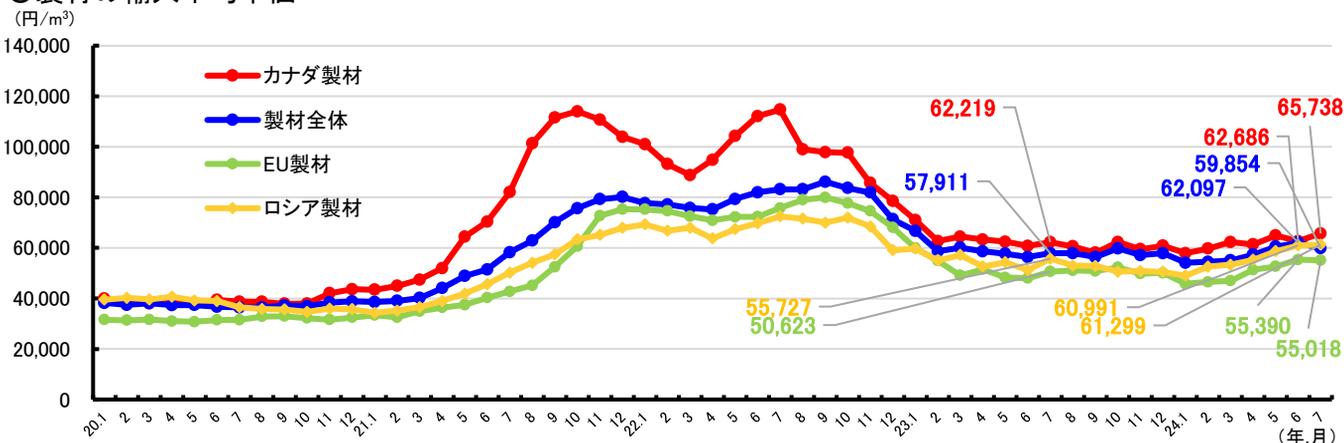
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

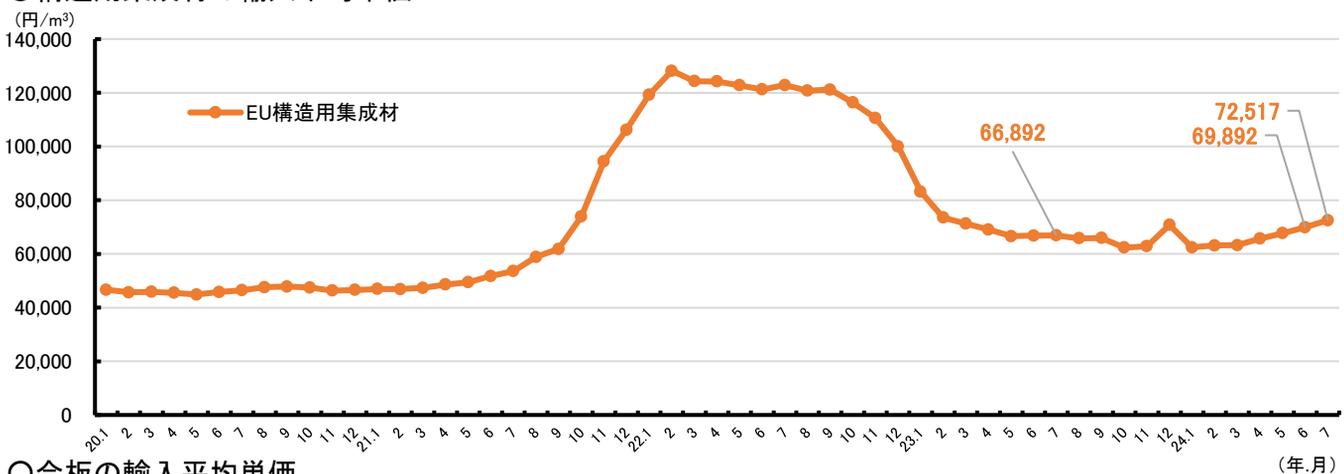
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2024年7月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比96%の59,854円/m³（前年同月比103%）。国別に見ると、カナダは前月比105%の65,738円/m³（前年同月比106%）、EUは前月比99%の55,018円/m³（前年同月比109%）、ロシアは前月比101%の61,299円/m³（前年同月比110%）。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比104%の72,517円/m³（前年同月比108%）。
- 合板輸入平均単価は、前月比ほぼ横ばいの84,655円/m³（前年同月比101%）。

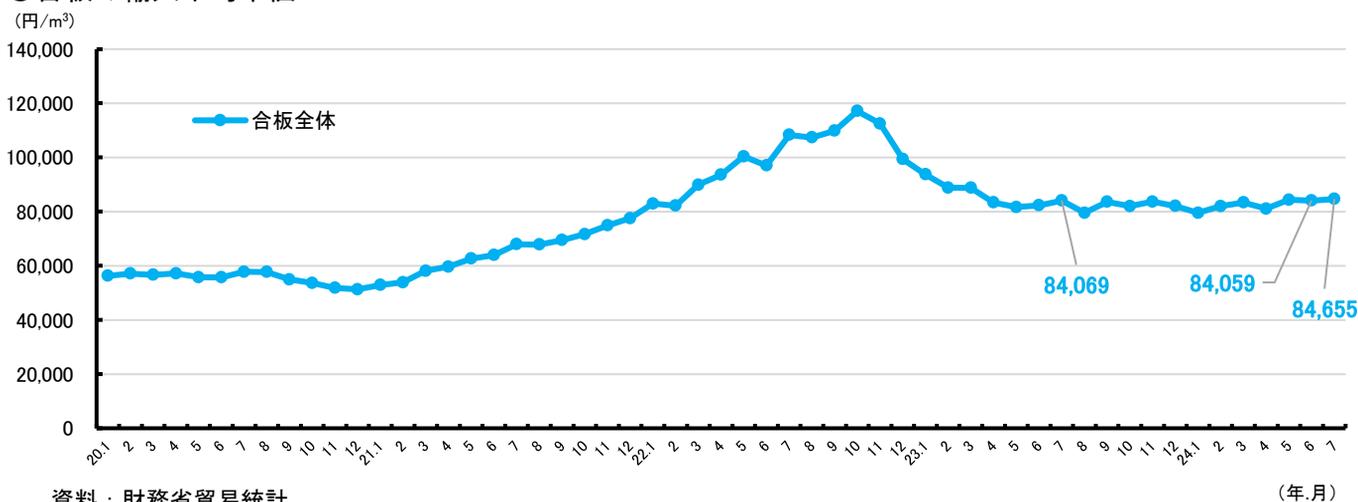
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2023年の食用きのこ類の生産量は43万5,911t（対前年比95.0%）となった。
- たけのこの生産量は1万6,528t（対前年比75.8%）となった。
- 木炭の生産量は1万4,238t（対前年比119.8%）となった。

○きのこ類

単位:t

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培								
2012	平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022	4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023	5	76,087	1,816	12,714	63,373	3,994	59,379	23,752	117,543	4,635	117,924	55,302	35,793	2,902	19

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:t

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012	平成24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886
2022	4	15,600	21,798	1,635
2023	5	15,000	16,528	1,384

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和5年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

年次	品目	非食用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	t	t	t	t	t	kl	kl
2012	平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022	4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023	5	1,651	23	898	275	14,238	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174

注:1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。

2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料:農林水産省『令和5年特用林産基礎資料』

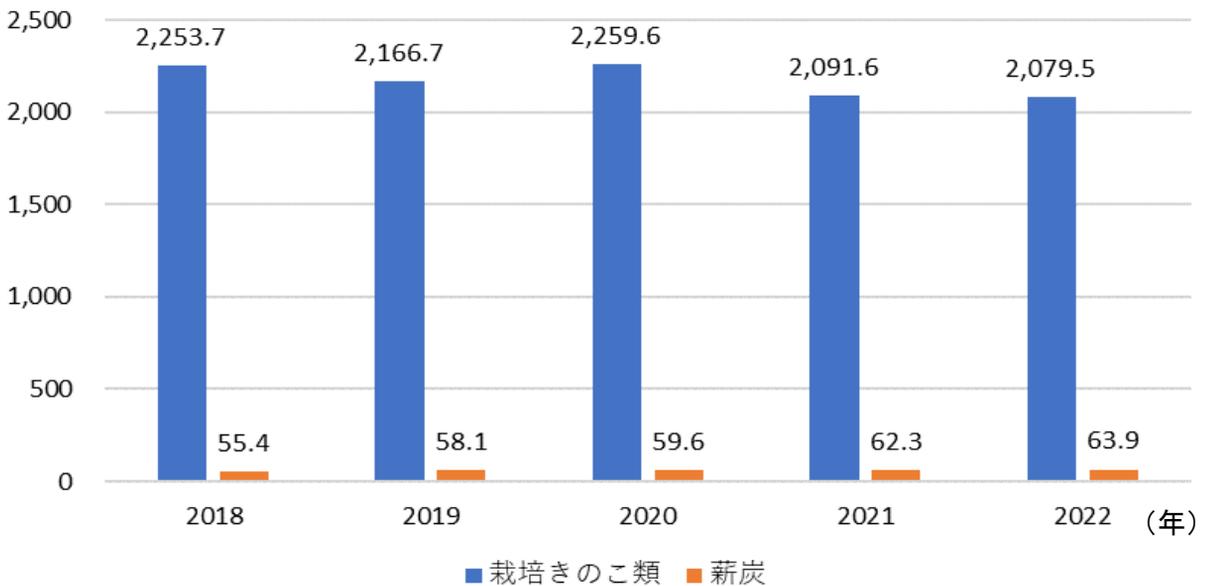
特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2022年のきのこ類の林業産出額は、2,079.5億円（対前年比99.4%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、63.9億円（対前年比102.6%）となった。

（億円）

	2018	2019	2020	2021	2022
栽培きのこ類	2,253.7	2,166.7	2,259.6	2,091.6	2,079.5
薪炭	55.4	58.1	59.6	62.3	63.9

（億円）



資料：農林水産省「令和4年林業産出額」

特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 2024年1～7月の乾しいたけの輸出量は23トン、輸入量は2,478トン。
- 2024年1～7月の木炭の輸出量は115トン、輸入量は48,639トン。

品目	単位	2020		2021		2022		2023		2024 1-7月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	33	4,354	41	4,575	36	4,596	36	4,350	23	2,478
生しいたけ	トン	…	1,785	…	1,988	14	2,262	16	2,162	10	1,274
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	14	23,190	66	22,060	76	24,882	47	22,831	11	14,534
まつたけ	トン	…	629	…	524	0	408	0	481	-	16
くり	トン	…	7,371	…	8,401	…	8,481	…	8,585	…	1,519
くるみ	トン	…	56,478	…	67,581	…	53,991	…	54,099	…	41,223
たけのこ	トン	…	142,544	…	149,778	…	153,619	…	130,160	…	73,328
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	4	9	5	11	5	10	7	5	2	15
生うるし	kg	…	30,165	…	21,910	…	23,880	…	28,140	…	7,120
つばき油	kl	…	220	…	224	…	218	…	210	…	32
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	194	0	191	0	159	0	163	0	73
桐材	m ³	…	9,726	…	9,871	…	9,813	…	9,910	…	5,838
木炭	トン	439	79,739	270	84,224	205	78,838	268	78,816	115	48,639
竹炭	トン	12	7,605	2	6,790	6	9,666	1	12,401	2	5,739
木酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	468	2,326	490	7,099	558	9,048	580	8,508	193	3,315
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	44,499	…	37,584	…	43,396	…	45,198	…	26,278
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

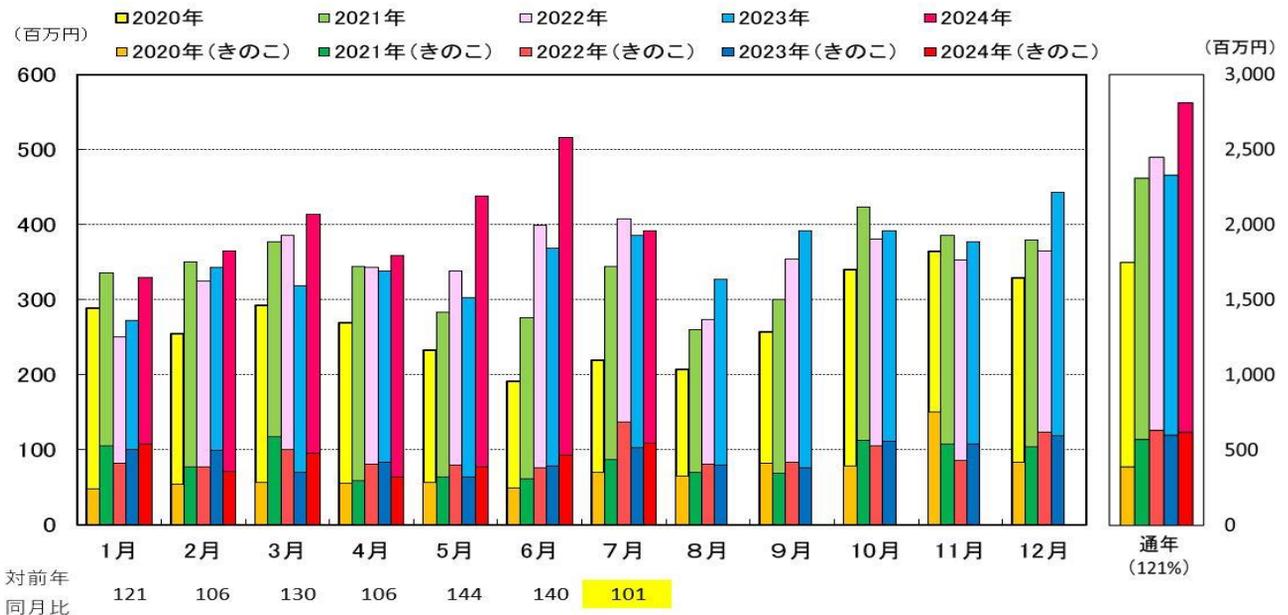
特用林産物の輸出額①

- 2024年1～7月の特用林産物輸出額は2,812百万円（前年同期比121%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は619百万円（対前年同期比103%）、きのこ以外は2,193百万円（対前年同期比127%）となった。
- 7月の輸出額は391百万円（対前年同月比101%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は109百万円（対前年同月比106%）、きのこ以外は282百万円（対前年同月比100%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
 ※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報- 4 特用林産物の輸出額②

- 2024年1～7月のきのこの輸出額は619百万円で、対前年同期比103%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比93%、台湾が93%、シンガポールが119%、米国が136%となっている。
- 2024年1～7月の輸出量は733トンで、対前年同期比83%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比82%、台湾が76%、シンガポールが122%、米国が77%となっている。

〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2024年1～7月の乾しいたけの輸出額は129百万円で、対前年同期比157%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比161%、台湾は97%、米国は165%となっている。
- 2024年1～7月の輸出量は23トンで、対前年同期比143%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比142%、台湾が83%、米国が148%となっている。

〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

- 2024年1～7月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は2,193百万円で、対前年同期比127%となっている。国別には、中国が対前年同期比132%、韓国が95%、米国が196%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比117%、植物性ろうが134%、テルペン油が158%となっている。
- 2024年1～7月の輸出量は1,488トンで、対前年同期比111%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比128%、韓国が67%、米国が166%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

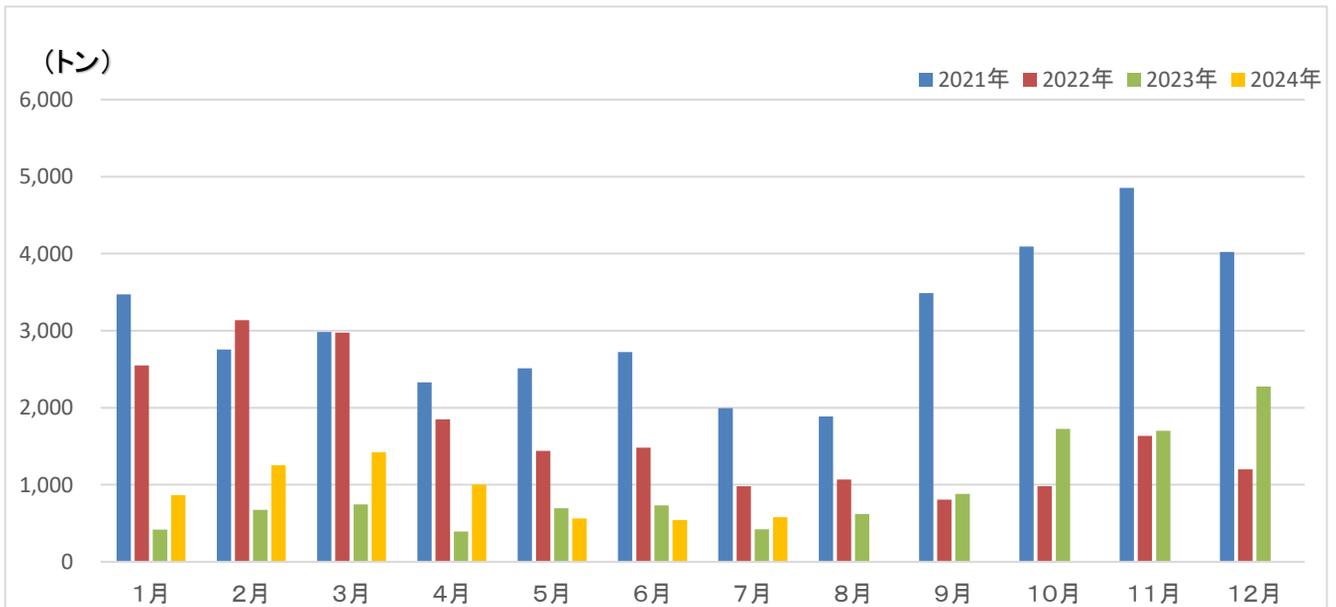
特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2024年7月の輸入量は580トンであり、対改正前直近の同月比29.1%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580					



資料：財務省貿易統計

- 2024年8月のきのこの卸売数量は5,390トン（対前年同月比107.3%）となった。
- 2024年8月のきのこの卸売総額は2,412百万円（対前年同月比110.5%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2021年	2022年	2023年	2023年 8月	2024年 3月	2024年 4月	2024年 5月	2024年 6月	2024年 7月	2024年 8月
生しいたけ	47,744	45,782	41,562	1,038	1,416	1,339	1,260	1,176	1,141	1,120
なめこ	16,285	14,650	14,459	455	513	499	477	450	453	470
えのきだけ	99,571	94,232	82,741	2,085	3,133	2,479	2,210	2,068	2,089	2,269
しめじ	62,049	62,384	55,288	1,444	1,886	1,603	1,574	1,475	1,449	1,531
合計	225,649	217,048	194,050	5,022	6,948	5,920	5,521	5,169	5,132	5,390

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2021年	2022年	2023年	2023年 8月	2024年 3月	2024年 4月	2024年 5月	2024年 6月	2024年 7月	2024年 8月
生しいたけ	41,270	41,358	40,899	993	1,437	1,326	1,250	1,059	994	1,056
なめこ	7,032	6,426	6,607	194	247	244	232	216	209	212
えのきだけ	23,267	22,842	25,316	457	846	800	716	630	530	555
しめじ	25,099	24,164	25,737	539	824	754	721	628	549	590
合計	96,668	94,790	98,559	2,182	3,355	3,123	2,919	2,533	2,282	2,412

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2021年	2022年	2023年	2023年 8月	2024年 3月	2024年 4月	2024年 5月	2024年 6月	2024年 7月	2024年 8月
生しいたけ	864	903	984	957	1,015	990	992	900	871	942
なめこ	432	439	457	425	482	489	487	480	461	450
えのきだけ	234	242	306	219	270	323	324	305	254	245
しめじ	405	387	466	373	437	470	458	426	379	385

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げて集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■ 9月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林（もり）の仕事ガイダンス	<p>●全国版ガイダンス 9月21日（土） ～9月22日（日）</p> <p>●エリアガイダンス 8月25日（日）（鳥取県鳥取市）を皮切りに順次開催（詳細はHP参照）</p>	<p>●全国版ガイダンス： 東京国際フォーラムホールB</p> <p>●エリアガイダンス： 全国25会場（詳細はHP参照）</p>	<p>森林・林業に関心を持つ方や林業への就業を考える方を対象に実施する説明会・相談会です。</p> <p>主催：全国森林組合連合会 等</p> <p>参加費：無料</p> <p>事前申込：要の場合あり</p> <p>詳細： https://www.ringyou.net/guidance/ https://www.ringyou.net/recruit2024/</p>
FORESTRISE2024（第4回次世代森林産業展）	9月18日（水）～9月20日（金）	東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場）東1ホール	<p>森林・林業の最新技術情報・製品に関して企業、研究機関等が出展する展示会です。</p> <p>主催：産経新聞社</p> <p>事前申込：要</p> <p>参加費：無料</p> <p>詳細： https://www.forestrise.jp/2024/index.html</p>
森ハブ・プラットフォームイベント「森林・林業分野における“新規事業開発プロセス”を考える」	9月20日（金）	東京ビッグサイト 会議室	<p>異分野から森林・林業分野への参入を焦点にした講演、パネルディスカッション等を行います。</p> <p>主催：林野庁</p> <p>事前申込：要</p> <p>参加費：無料</p> <p>詳細： https://morihub-info.com/</p>
読売カーボンニュートラル・デイ vol.4	9月27日（金）	オンライン配信	<p>最新の木造建築の事例を紹介します。</p> <p>また木造・木質化に取り組む意義や、一層の普及に向けて何をすべきかについて、様々な視点・立場でディスカッション等を行います。</p> <p>主催：読売新聞社</p> <p>事前申込：要</p> <p>参加費：無料</p> <p>詳細：https://yab-ip.yomiuri.co.jp/cnd4/?hs_preview=rB0oXljm-176020736423</p>
林業・木材産業作業安全推進ウェビナー	9月30日（月）～11月30日（土）（期間中いつでも視聴可能です）	オンライン配信	<p>林業・木材産業における労働災害の防止を目的として、林業・木材産業事業者などを対象に開催するウェビナーです。</p> <p>主催：（一社）林業機械化協会</p> <p>事前申込：要</p> <p>登録開始：9月12日（木）～</p> <p>参加費：無料</p> <p>詳細： https://www.rinkikyo.or.jp/form/apply2024/</p>

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第55回全国建具展示会	10月11日（金） ～10月12日（土）	東京都立産業貿易センター 台東館6F	現在の住宅・非住宅環境に調和した製品開発、伝統技術の保存、デザイン及び新製品の開発技術の向上に努め、多様化する住宅の需要に適應するため、優良建具を一般に紹介する展示会です。 主催：（一社）全国建具組合連合会 参加費：無料 詳細： » 2024全国建具フェア浅草TOKYOの開催スケジュール(zenkokutategu.com)
令和6年度川崎駅前優しい木と緑のひろば	11月16日（土） ～11月17日（日）	ラゾーナ川崎プラザ	木に親しむ体験イベント、木製品を製作する体験型ワークショップ、神奈川県内外の地方自治体産木材を使用した木製品の空間展示・販売、木を学ぶ展示等を実施します。 主催：令和6年度川崎駅前 優しい木と緑のひろば実行委員会 事前申込：一部要 参加費：無料 詳細：随時更新予定
Japan Home & Building Show 2024	11月20日（水） ～11月22日（金）	東京ビッグサイト （有明・東京国際展示場） 東展示棟	建材やインテリア製品、構造材・部材、設備、サービスなど住宅から商業施設、まちづくりにおける建築に関する幅広い製品が出展する展示会です。 主催：（一社）日本能率協会 詳細： https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/
木と暮らしの博覧会2024	11月27日（水） ～11月28日（木）	パシフィコ横浜 ホールA・B	工務店や設計事務所、建設会社をはじめ、施設所有者や自治体職員などを対象に、国産材を活用した建築物の木造化・木質化に関する様々な情報（設計、施工、部材等）を実務に繋がる内容で紹介する展示会です。 主催：ナイス（株） （一社）木と住まい研究協会 （一社）ステキ信頼リフォーム推進協会 参加費：無料 詳細： https://woodlivingfair.jp/

お知らせ

もり ～花粉の少ない森林づくりコンクール2024～ 「花粉発生源対策」の優れた取組事例を表彰します。

【募集の概要】

1 趣旨

花粉発生源対策を促進する現場での優良な取組事例を幅広く募り、優れた事例を表彰することで、その取組事例の普及を図ることを目的とします。

2 表彰対象部門及び表彰点数

部門	取組内容例	表彰対象者
林業技術・林業経営部門 林野庁長官賞：1点 全国林業改良普及協会会長賞：2点以内	(苗木関係) ・花粉の少ない苗木の品種開発（少花粉かつエリートツリーの開発、効率的な雄花の着花特性調査による早期の品種開発など）・花粉の少ない苗木生産に関する取組（苗木の増産、苗木生産者の育成、苗木の広域流通等） (伐採・植替え関係) ・花粉の少ない苗木や広葉樹による植替えに関する取組（森林所有者への働きかけによる伐採・植替えの推進、一貫作業や低コスト造林に関する取組、再造林面積の大幅な拡大等）	森林所有者、林業事業者、苗木生産者、研究機関（公的機関を含む）等
多様な森林づくり部門 林野庁長官賞：1点 全国林業改良普及協会会長賞：2点以内	・林業関係者以外の者による、花粉発生源対策に資する森林づくりの取組（地域参加型の花粉の少ない苗木や広葉樹による森林づくり、住宅メーカー等の林業以外の業種との連携による花粉の少ない森林づくり。）	森林所有者、企業、NGO、NPO、地域団体等

3 募集期間

令和6年7月5日（金）～令和6年9月30日（月）まで（必着）

4 応募方法

コンクールに応募しようとする者（自薦、他薦を問いません。）は、所定の様式に必要事項をご記入の上、資料を添えてメール又は郵送により、下記の「応募先」にご応募ください。様式については、「応募先」（全国林業改良普及協会ホームページ）よりダウンロードしてご活用ください。

地方公共団体等による他薦の場合は、推薦される対象者に対し、応募の了解を取得いただくとともに、事例集及びホームページ等での取組紹介の可否等の必要情報を聞き取りの上、ご応募ください。

なお、それぞれの部門ごとに様式が異なりますのでご注意ください。

5 表彰式

令和6年12月21日（土）開催「全国花粉の少ない森林づくりシンポジウム」（東京都内）において実施します。

応募先・問い合わせ先

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-30 サウスヒル永田町5階
一般社団法人 全国林業改良普及協会 花粉の少ない森林づくりコンクール担当
(TEL: 03-3500-5031 FAX: 03-3500-5038 E-mail: kafun@ringyou.or.jp)

※ 様式はこちらから www.ringyou.or.jp/jigyoku/kafuncontest.html

※ 電子媒体で応募される場合は、ワードファイル及びPDFファイルの提出をお願いいたします。

主催：一般社団法人 全国林業改良普及協会

林業信用保証

2024年8月1日から！

出資の手続きが

もっと簡単になりました

押印不要でメールでも



本人確認書類はコピーで



出資持分の確認は電話でも



受付専用メールアドレス

uketsuke-ringyo@jaffic.go.jp

独立行政法人農林漁業信用基金

電話 03-3434-7825 (林業信用保証管理部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階



ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ (※)」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

(※) ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD  CHANGE

WOOD  CHANGE



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

(注) 使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問い合わせ先：林野庁木材利用課 消費対策班 (TEL：03-6744-2298)



森林所有者の皆様へ

令和6年4月から 相続登記の申請が義務化されました

あなたがお持ちの森林の土地の相続登記はお済みですか？

- ✓ 令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請を行うことが義務になりました。
- ✓ 法施行より前に相続した不動産も、義務化の対象です。
- ✓ 新たに設けられる「相続人申告登記制度」により、早期に遺産分割をすることが困難な場合には、申請義務を簡易に履行することができるようになります。

お問い合わせ先

- 制度や手続きの詳細については、法務省Webサイトを
ご覧ください。

相続登記の義務化の詳細について(法務省Webサイト) ▶



Q1 相続登記の義務化とは、どのような内容ですか？

相続人は、不動産を相続で取得したことを知った日から3年以内に、相続登記をすることが法律上の義務になり、法務局に申請する必要があります。

※正当な理由がないのに相続登記をしない場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。



Q2 義務化前に相続した不動産も対象ですか？

令和6年4月1日より前に相続した不動産も、相続登記がされていないものは、義務化の対象になります(令和9年3月31日までに申請する必要があります。)ので、要注意です。

Q3 不動産を相続した場合、どう対応すればいいですか？ 相続人が多数いて、早期の遺産分割が難しいのですが。

相続人の中で早めに遺産分割の話し合いを行い、不動産を取得した場合には、その結果に基づいて法務局に、相続登記をする必要があります。

早期の遺産分割が難しい場合には、「相続人申告登記※」という簡便な手続を法務局でとることによって、義務を果たすこともできます。

※相続人申告手続は、戸籍などを提出して、自分が相続人の1人であることを申告する、簡易な手続です。

Q4 相続登記については、どこに相談すればよいですか？

お近くの法務局(予約制の手続案内を実施中)や、登記の専門家である司法書士・司法書士会等にご相談ください。



Q5 自分の森林がどこにあるのか分からないのですが。

森林が所在する(と思われる)地域を管轄する市町村の林務担当部局等にご相談ください。

法務省
不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

Q6 森林を今後どのように管理したら良いか分かりません。

森林が所在する地域を管轄する都道府県の出先機関や市町村の林務担当部局、森林組合等にご相談ください。



林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む林業関係者の認定制度がスタートしています！

認定の対象となる取組例



・省エネ型林業機械の導入による
燃油使用量の削減



・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆資材等の利用による燃油使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

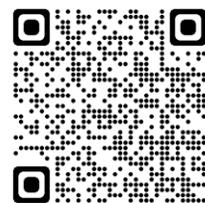
- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
 - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
 - ・ 燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法は
こちら！



□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置(償還期間の延長)を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内(据置3年以内)※特例措置では12年
貸付限度額	個人:1,500万円、会社:3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。
※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)